

令和 7年 3月 17日

多賀城市議会 議長 殿

会派等名 自由民主党多賀城市議団

代表者名 米澤 まき子



調査研究報告書

このことについて、下記のとおり実施したので、概要を報告します。

記

1 報告者（参加者）

(1) 代表 米澤 まき子 (5) 大場 和晃
(2) 鈴木 新津男 (6) 本間 圭
(3) 佐藤 雅博 (7) 千葉 文昭
(4) 大内 裕太 (8)

2 調査研究の概要

☐ 調査期間：令和 7年 3月12日（水）～令和 7年 3月13日（木）

☐ 調査目的：ふるさと納税について、文化財の現状と近接する道の駅の視察

☐ 調査手法：視察調査

☐ 行程又は日程：添付行程表のとおり

☐ 調査先及び調査事項

調査日時	調査先	調査事項及び現地視察の有無
12日（水）	茨城県境町株式会社さかいまちづくり公社	①境町アーバンスポーツパーク見学 ②ふるさと納税・自動運転バスについて
13日（木）	栃木県下野市	①下野薬師寺跡見学 ②道の駅しもつけ見学
13日（木）	栃木県大田原市	①日本三古碑の視察

☐ 調査資料：添付調査先作成資料のとおり

3 調査の概要

別紙のとおり

4 所感（今後の市政に資する点）

別紙のとおり



宮城県多賀城市議会 会派行政視察等 行程表

< 研修、調査研究、要請・陳情 用 >

会 派 名「 自由民主党多賀城市議団 」

■日 程：令和 7年 3月12日（水）～ 3月13日（木）

日 程	行 程
< 1 日目 > 3月12日 （水）	7:47多賀城駅→8:09仙台駅（仙石線）→9:28宇都宮駅（東北新幹線やまびこ50号）→9:50トヨタレンタカー宇都宮駅東口店→車移動→11:30昼食→13:00境町アーバンスポーツパーク→さかいまちづくり公社（13:30～16:00）→（徒歩）→ホテル
	■宿泊 ・御老公の湯境店（茨城県猿島郡境町1327-1） TEL0280-33-4126
	■調査事項等 1. アーバンスポーツパークの見学 2. ふるさと納税と自動運転バスについて
< 2 日目 > 3月13日 （木）	9:00ホテル発→9:50下野薬師寺跡→10:20道の駅しもつけ→12:00那須国造碑→13:50トヨタレンタカー宇都宮東口店→14:31宇都宮駅→16:05仙台駅（東北新幹線）→16:38多賀城駅（仙石線）
	■調査事項等 1. 多賀城と関連する史跡の現状 2. 史跡に近接する道の駅の状況 3. 日本三古碑の視察

茨城県境町～栃木県下野市、大田原市視察研修

- ・境町アーバンスポーツパークについて

■概要

境スポーツパークとして室内テニス、ホッケーフィールド、トレーニングジムとともに整備されており、BMX とインラインローラスケート、スケートボード、スクーターが利用可能な施設として 2021 年 3 月に OPEN した。特に BMX とインラインスケート向けに整備されており、この 2 種目については大きな大会の会場にもなっている。

境スポーツパークは建物等に関しては町が整備し、運営は指定管理者が行っている。

■所感

管理棟は概要で示した 4 施設全ての管理をおこなっており、道具のレンタルや販売のほかにアパレルも販売していた。指定管理者のスタッフも BMX やインラインスケート界で有名な方を地域おこし協力隊として採用し、その後の移住に成功していた。

多賀城に建設予定の施設の概要を話すと、屋内スケート場があることを競技者ならではの視点で高く評価していただいた。今後の取り組みとして放課後児童クラブや不登校の子たちにも BMX やインラインスケートを活用していくビジョンがあるようで、特に不登校の子たちに関してはアーバンスポーツ特有の競技者みんなで称えあうこと

が自己肯定感を高める取り組みとして期待できるのではないかという話にとっても共感

が持て、多賀城での今後の取り組みとしてもぜひ提案したい内容だった。

・ふるさと納税について

■概要

ふるさと納税寄付額は令和5年度約99億4千万円。ふるさと納税返礼品を販路の一つとして捉え、出口6次化戦略の基で売りたい商品ではなく選ばれる商品に着目し商品開発を行う一方で商品製造に係る設備投資にも注力している。株式会社さかいまちづくり公社（平成28年度設立）（以下、「公社」と言う。）へふるさと納税に関する業務を委託し、商品製造に関する業務など多岐に渡り連携を図りつつも町としては商品製造に係る工場（市有物件）を公社へ貸し出し新たな自主財源（家賃収入）を生み出すなど財源確保の取組みにもつながっている。ふるさと納税制度を最大限活用し、将来負担比率は平成25年・184.1%（茨城県内ワースト1位）から10年で134.4%削減し、令和5年・49.7%と改善を図り、ふるさと納税寄付金を財源とし、赤ちゃんから高齢者まで、地域振興・農業・防災など幅広い事業を展開し、地域経済の好循環を創出している。

■所感

町と公社、お互いに依存することなく「まちのために」という同じ目標に向かって、

それぞれの立場で事業に取り組んでいる姿勢が印象的であった。ふるさと納税を活用
という一過性のものに成りかねないという印象もあったが、ふるさと納税を基軸と
して、まちづくり・自主財源の確保など事業展開を行っていた。ふるさと納税での寄
付金を財源としつつも国補助金など積極的に活用し新たな設備投資を行い、投資した
施設で新たな自主財源を生み出すなどの事例を多数ご紹介いただき、実際に施設を施
設し現場レベルの職員の皆様とも意見交換を行い、学び多き視察であった。学びを多
賀城版として実装できるよう今後も研究に努める。

・自動運転バスについて

■概要

課題となっていた公共交通の脆弱性を補うために 2020 年 11 月 25 日に運航開始され
た。フランス製のナビヤ・アルマという車体を使用しており、だれでも無料で利用で
きる。導入費用はふるさと納税と補助金を活用し、町の持ち出しは 0 になる境町モデ
ルにより運用されている。

■所感

自動運転バスとはいえ、中に補助員が 1 名必要で、ところどころで手動に切り替え運
転の補助を行っている。驚いたのは操作方法で、ゲーム機のコントローラーで操作し
ていた。補助員の方は中型免許が必要とのことで最高速度は 19km 程とのことでし

た。自動運転バスにのるために旅行者が訪れたりする効果もあるという。コの字型に座ることで11名程が乗車可能であり、大きさもミニバンサイズ程で小回りも効く感じがした。最高速度が19kmということなので国道のような大きな道路には向かないと思われるが、細い道路をくまなく走ることには向いているのだと思う。住民の方の理解もあり、うまく追い抜いてくれるとのこと。

・下野薬師寺跡について

■概要

下野薬師寺跡は、奈良時代に建立された国分寺の一つであり、当時の東国における仏教文化の中心的な役割を果たしていた。僧侶の養成機関としても機能し、多くの高僧がここで学んだ。現在は史跡公園として整備されており、発掘調査によって確認された塔や金堂の礎石が残され、当時の規模をうかがい知ることができる。

■所感

下野薬師寺跡は、東国の仏教文化の発展を物語る貴重な史跡であり、歴史的な価値の高さを改めて実感した。史跡公園として整備されていることで、地域の人々や観光客が歴史に触れやすい環境が整っている点が印象的だった。また、発掘調査によって明らかになった寺院の壮大な規模は、当時の仏教の広がりや影響力を示しており、多賀城に残る古代遺跡との共通点も多く感じた。こうした歴史資源の活用方法を学び、

多賀城における史跡の保存や観光振興にも活かしていきたいと考える。

・道の駅しもつけについて

■概要

道の駅しもつけは、栃木県下野市にある大型の道の駅で、地域の特産品販売や観光情報の発信拠点として機能している。新鮮な地元産の農産物や特産品を販売する直売所をはじめ、栃木県の名産品を楽しめるフードコートも備えている。また、広い駐車場や休憩スペースが整備されており、ドライバーの利便性を考えた施設でもある。さらに、観光案内所も設置され、下野市の歴史や文化を紹介する情報発信の場となっている。

■所感

道の駅しもつけは、単なる休憩施設ではなく、地域の魅力を広く発信し、地元産業の活性化に貢献している点が印象的だった。特に、地元農産物の販売や飲食施設の充実により、訪れる人々に下野市の魅力を伝える工夫がされていると感じた。

下野市は、古代において東国の仏教文化の中心であり、下野薬師寺が僧侶の養成機関として機能していた歴史がある。一方、多賀城市も奈良時代には東北の政治・文化の拠点として栄え、両市には共通する歴史的背景がある。このような歴史を活かし、多賀城市でも下野市の道の駅のように、地域の歴史や特産品を発信できる施設を整備

することで、観光や地域活性化につなげることができると感じた。特に、今後整備される中央公園内の施設に、地元の特産品や文化を紹介するスペースを設けることで、多賀城市の魅力を広く発信できるのではないかと考える。

・那須国造碑について

■概要

多賀城碑と並び称される日本三古碑の一つ「那須国造碑」を訪れ、平素は碑堂内に収納され見学できない古碑の現物を公開してもらい、確認することができた。

また古碑を管理する笠神神社の宮司からは、飛鳥時代(700 年) に建立されたこの石碑は、長い間、倒れて草むらに埋もれていたところ、江戸時代に水戸光圀公がその歴史的価値を見出し、土地を買い上げ、そこに碑堂を建て、碑を御神体として祀ったのが笠神神社の由来であることや、近傍に存在する古墳の発掘を含めて日本で最初の学術的な調査が行われたことから、日本考古学発祥の地と呼ばれるていることなどについて説明を受けた。

■所感

(1) 観光客の呼び込みについて

那須国造碑は歴史的価値がいち早く認められ、昭和 27 年には国宝に指定され、近く

に数多くの遺跡・古墳が点在しているものの、少し離れておりまとまってはいないため、訪れる観光客は多くなさそうであった。その点、多賀城碑は、すぐ隣に南門をはじめとした特別史跡多賀城跡があり、また中央公園も近いことから、観光客の呼び込みには有利であると感じた。

(2) いたずら防止を踏まえた古碑の維持管理について

那須国造碑は、すぐ近くに古碑を管理する宮司が住んでいるので、騒ぎが起きた際の対応は早いと思われる。また、古碑は碑堂で覆われ壁面には隙間がないので、いたずら防止には多少有利と考える。一方で多賀城碑は那須国造碑と違って、碑堂の壁面が格子になっており、いつでも誰もが間近から見学することができる現状の距離の近さを評価することができるものの、いたずら防止という観点からは弱点となっている。

(3) 見学料について

那須国造碑は、古碑の公開は有料である一方、多賀城碑は、見学自由・無料である。観光客等が気軽に見学できるという点では多賀城碑が、見学料をもって史跡の維持管理費用に充てるという点では那須国造碑が勝っている。多賀城碑についても今後見学の有料化について検討が必要と考える。







境町と人をつなげる地方創生プロジェクト

S-PROJECT

RECOMMENDED SPOT

新国立競技場を
手掛けた
隈研吾氏
設計の施設



1 さかいサンド 2018年10月29日OPEN



2 茶蔵 2019年4月19日OPEN



3 S-Gallery 2020年8月26日OPEN



4 S-Lab 2020年8月26日OPEN



5 モンテネグロ会館 2020年9月16日OPEN



6 S-ブランド 2021年5月27日OPEN

茨城県 境町 TOWN OF SAKAI

スポーツを核としたまちづくり

— 地方創生関係交付金の活用と施設運営における民間ノウハウの導入 —

OFFICIAL HOCKEY TOWN JFA

20240331

【茨城県境町×アルゼンチン共和国】

1933年(昭和8年)から交流開始!

ペリー来航を契機に90年続く交流の歴史



▲1853年(嘉永6年)に浦賀にペリーが来航



▲モンテネグロ代理公使(左)と野本作兵衛氏(右)

▼モンテネグロ代理公使、長田小学校訪問



▼モンテネグロ会館建設



会館竣工記念 昭和三十一年三月二十一日

▼主な歴史

1853年(嘉永6年) 浦賀にペリーが来航

ペリー一行のアルゼンチン人であるモンテネグロ氏を、下総関宿藩の古筆であった野本作次郎氏が幕府の役人として接待

1933年(昭和8年)

作次郎氏の孫(作兵衛氏)とモンテネグロ氏の孫(モンテネグロ代理公使)が面会

1935年(昭和10年)

モンテネグロ代理公使が、長田小学校(現、町立長田小学校)を訪問

1937年(昭和12年)

モンテネグロ代理公使が建築費を援助され、地域の青年研修所として境町に「モンテネグロ会館」を建設

2020年(令和2年)

隈研吾氏設計によりモンテネグロ会館を改築

Ibaraki Prefecture

境町

SAKAI TOWN



〒306-0495 茨城県猿島郡境町391-1

TEL:0280-81-1329 FAX:0280-86-7521

<http://www.town.sakai.ibaraki.jp/>



【ホストタウンとしての取組】

2018年(H30年)4月

アルゼンチンと事前キャンプに関する覚書を締結

●境町とアルゼンチンオリンピック委員会は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、オリンピック基準に準拠したスポーツ施設や宿泊施設を含め、オリンピック選手が最良な結果を達成できるよう、全てのことに互いに協力することに同意した。

●アルゼンチンオリンピック委員会による町内及び近隣市競技施設の視察受入れ。
●事前キャンプに向け、橋本町長とアルゼンチンオリンピック委員会が受入れ協議を実施。

境町とアルゼンチンオリンピック委員会との覚書締結式

Signing Ceremony of Memorandum of Understanding between Sakai Town and Argentine Olympic Committee



▲覚書締結の様子

(橋本町長(右)とエドワード・モヤノ プレス・コミュニケーション制度事業部長(左))



▲町内外施設の視察及び受入れ協議を実施

▼これまでの取組み

- 2016年(平成28年)6月
 - 国にアルゼンチン共和国のホストタウンとして登録される
- 2018年(平成30年)4月
 - アルゼンチンオリンピック委員会との事前キャンプに関する覚書締結
 - 東京オリンピックでの同国選手団の事前キャンプ誘致に向け、施設の整備等、互いに協力することを決定

▼アルゼンチンからの視察一覧

- 2018年(平成30年)4月 オリンピック委員会
- 2018年(平成30年)7月 オリンピック委員会
- 2019年(令和元年)6月 女子柔道選手団
- 2019年(令和元年)8月 オリンピック委員会
- 2019年(令和元年)11月 オリンピック委員会
- 2020年(令和2年)1月 ハイパフォーマンスセンター(ENARD)

【ホストタウンとしての取組】

2018年(H30年)10月

アルゼンチン共和国大統領等への表敬訪問

●事前キャンプの誘致に向け、橋本町長がアルゼンチンオリンピック委員会を訪問しトップセールスを実施。

●同委員会から招待を受け、ブエノスアイレス・ユースオリンピック競技を視察し、閉会式に出席。

●ユースオリンピック競技を視察した翌日、ユースオリンピック代表選手団のマクリ共和国大統領(当時)への表敬訪問に橋本町長が同行。

●同大統領等へ表敬訪問した際、大統領より直接、ホッケー場等の整備等を要望される。



▲アルゼンチンオリンピック委員会へ訪問した橋本町長



▲マクリシオ・マクリ大統領への表敬訪問

▲ブエノスアイレス市デイエ・サンティッシ副市長への表敬訪問

▼ブエノスアイレス・ユースオリンピック競技の視察及び閉会式への出席



▼整備を要望された主な施設



【ホストタウンとしての取組】

2019年(R1年)11月

アルゼンチン女子ハンドボール代表の事前キャンプ受入れ

●東京2020五輪でのアルゼンチン共和国選手団の事前キャンプ誘致活動を進める中、2019年11月30日から12月15日まで熊本県で開催された「2019女子ハンドボール世界選手権大会」に出場する、同国代表である女子ハンドボールチームの事前キャンプの受入れを実施。
●事前キャンプに合わせ、同国オリンピック委員会も来日し、境町の競技施設整備の進捗状況の確認や近隣の競技施設等を視察した。



▲橋本町長への表敬訪問と選手団の歓迎式を開催

▼事前キャンプの様子



▼事前キャンプ詳細

- 日程 : 令和元年11月24日～11月29日(6日間)
- 来訪者 : アルゼンチン女子ハンドボール代表選手団
- 人数 : 23名(選手18名・スタッフ5名)
- 内容 : 2019女子ハンドボール世界選手権大会(開催地: 熊本県)事前キャンプ
- 練習会場 : ●坂東市総合体育館(11月25・26日)
●さつま健康交流センター 遊楽館(11月27日)
●宇佐市立水海道第二高等学校体育館(11月28日)
- 宿泊場所 : 御老公の湯 境店

▼視察詳細

- 日程 : 令和元年11月22日
- 来訪者 : エドワード・モヤノ氏(アルゼンチンオリンピック委員会 プレス・コミュニケーション制度事業部長)
- 視察場所 : 境町、古河市、坂東市の各競技施設等

【アルゼンチンより要望】

2020年(R2年)3月完成!

オリンピック基準のホッケー場を整備

●国央道(首都圏中央連絡自動車道)境古河IC周辺土地地区面整理事業地区内に、アルゼンチン共和国のマクリ大統領(当時)や同国オリンピック委員会より要望されたホッケー場を整備。
●日本国内では数少ない、オリンピック基準の「ウォーターベース人工芝」を採用。
●指定管理者に管理費0円で委託。



▲2020年(令和2年)3月に完成した境町ホッケーフィールド

▲自動散水

▲MUSCO社のナイター設備

総事業費 約5億2,360万円

町の持ち出し
60% (約3億1,416万円)

社会資本整備総合交付金
40% (約2億944万円)

▼施設詳細

- 施設名称 : 境町ホッケーフィールド
- 予定年度 : 令和元年度
- 完成年度 : 令和2年3月
- コート面積 : 縦101.4m×横63m
- 芝の種類 : ショートバイル人工芝(ウォーターベース)
- 照明 : MUSCO社 スポーティング
- オープン日 : 令和3年1月

【アルゼンチンより要望】

2020年(R2年)3月完成！

オリンピック基準のテニスコートを整備

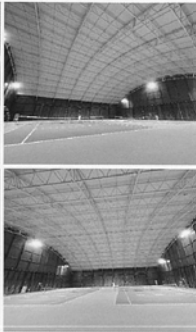
- アルゼンチン選手団の事前キャンプ誘致等を目的に、オリンピック基準の屋内外テニスコートを整備。
- 2020東京五輪の会場となった、有明テニスの森公園と同じ仕様のハードコート（デコターフ）となっており、うち2面は屋内コートであるため、天候に左右されずプレイすることが可能。
- 指定管理者に管理費0円で委託。



▲2020年(令和2年)3月に完成したSAKAI Tennis court 2020



▲屋外コート（2面）



▲屋内コート（2面）

総事業費 約4億4,165万円

町の持ち出し
50% (約2億2,082万円)

社会資本整備総合交付金
50% (約2億2,083万円)

▼施設詳細

- 施設名称 : SAKAI Tennis court 2020
- 予算年度 : 令和元年度
- 完成年月 : 令和2年3月
- コート仕様 : Deco Turf (デコターフ)
- コート数 : 4面（屋内2面、屋外2面）
- 照明 : MISCO社 スポーティライティング
- オープン日 : 令和3年11月

【アルゼンチンより要望】

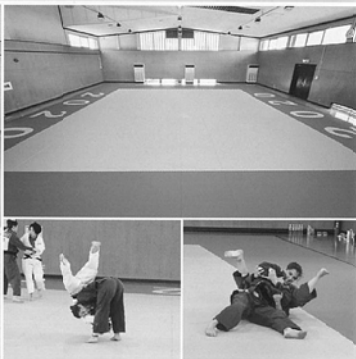
2020年(R2年)3月完成！

オリンピック基準の柔道場を整備

- アルゼンチン選手団の事前キャンプ誘致等を目的に、オリンピック基準の柔道場を整備。
- 畳の張り替えや照明のLED化を行った他、エアコンの設置やシャワールームの改修、脱衣所付き更衣室を設置するなど事前キャンプの受け入れ整備を実施。



▲2020年(令和2年)3月に改修を終えた柔道場



▲県の柔道場で2020東京五輪の事前キャンプを行った、2016年ロンドン五輪メダリストのバウ選手(アルゼンチン代表)

総事業費 約6,600万円

町の持ち出し
87% (約5,770万円)

地方交付税措置額
13% (約830万円)

▼施設詳細

- 予算年度 : 令和元年度
- 完成年月 : 令和2年3月
- 照明 : LED照明
- その他 : エアコン完備

【オリンピックも宿泊！2階建て 全47室】

2020年(R2年)3月完成！

移動式木造住宅を活用したホテルを整備

- 移動式木造住宅（ムービングハウス）を活用した、ミニキッチン・シャワー・トイレ付きのホテルを整備。
- 南海トラフ地震等の国難級の災害時には、当該施設を被災地に迅速に移設して応急仮設住宅や本設の災害公営住宅として提供。
- 整備費のうち町負担分については、民間（指定管理者）への賃貸で全額回収し、町の負担は0円。



▲2020年(令和2年)3月に完成した移動式木造住宅（ムービングハウス）



▲部屋の様子



▼廊下の様子

総事業費 約4億円

町の持ち出し
36% (約1億4,600万円)

地方交付税措置額
14% (約5,400万円)

地方創生拠点整備交付金
50% (約2億円)

▼施設詳細

- 施設名称 : パークホテルさかい
- 予算年度 : 令和元年度
- 完成年月 : 令和2年3月
- 設計 : 株式会社アーキビジョン21
- 規模・構造 : 木造2階建て 全47室
- 部屋タイプ : シングルルーム 45室、ツインルーム 2室
- その他 : 各室 シャワー・トイレ・テレビ・冷蔵庫・ダブルベッド等完備、トリプルガラスサッシ採用

【オリンピックも使用！本格的なマシンを設置】

2020年(R2年)12月完成！

本格的なトレーニングジムを整備

- 「旧茨城県土地改良事業団体連合会 東西事業所境出張所」をリノベーションし、1階にトレーニングジムを整備。
- 有酸素運動マシンをはじめ、各種多様な器具・マシンを設置しており、男女問わず、高齢者からアスリートまで幅広く利用が可能。
- 建物リノベーション整備費のうち町負担分については、民間（指定管理者）への賃貸で全額回収し、町の負担は0円。



▲設置されている器具・マシン



▲国内外のオリンピックも使用

【建物リノベーション】 総事業費 約5,000万円

町の持ち出し
36% (約1,825万円)

地方交付税措置額
14% (約675万円)

地方創生拠点整備交付金
50% (約2,500万円)

▼施設詳細

- 施設名称 : S-study&heart トレーニングジム
- 予算年度 : 令和2年度
- 完成年月 : 令和2年12月
- 設備 : ●有酸素運動マシン3種類 計11台
●筋力トレーニングマシン14種類 計14台
●フリーウェイト3種類 計4台
(ウェイトプレート135kgセット、ダンベル等完備)
●ストレッチゾーン
●更衣室 (シャワー完備)

2020年(R2年)3月

コロナウイルス感染症による 東京オリンピックの延期

オリンピック前の会場整備で東京の
大井ホッケー競技場等の利用が不可能

バブル方式でコロナ禍の合宿に最適！



境町ホッケーフィールド

- ▶ 東京から車で約1時間の境町が注目される
- ▶ 密を避ける良環境
- ▶ ホッケー場からホテルまでは、徒歩で行き来が可能

【境町ホッケーフィールド】

2021年(R3年)1月～4月

ホッケー女子日本代表が合宿を実施

●新型コロナウイルス感染症の影響で東京五輪が延期となり、会場である大井ホッケー場が使用できない中、東京から車で約1時間の境町のホッケー場が注目され、これまで、2021年1月～4月にかけてホッケー女子日本代表「さくらジャパン」が3度の合宿を行った他、同年6月には、ホッケージャパンリーグ(HJL)の会場として使用された。



▲2021年1月～4月にかけ、2020東京五輪へ向けて境町で3度の合宿を行った、ホッケー女子日本代表「さくらジャパン」



▲橋本町長への表敬訪問



▼合宿の様子

【境町ホッケーフィールド】

2021年(R3年)7月14・16日開催！

日本代表 vs アルゼンチン代表のテストマッチを開催

●東京オリンピックに向けた事前キャンプとして、アルゼンチン代表選手団(男女)がホッケー場を使用し、キャンプ中に同国女子代表と、日本代表「さくらジャパン」とのテストマッチが開催された。



▲日本代表「さくらジャパン」とのテストマッチを終えたアルゼンチン女子代表



▼日本代表



▼アルゼンチン代表



【ホストタウンとしての取組】

2021年(R3年)7月2日～19日

アルゼンチン選手団100人を受入れ

- 2021年7月2日～19日にかけて、ホッケーや柔道等のアルゼンチン選手団100人の事前キャンプを受入れた。
- うち、ホッケー女子は、東京オリンピックで銀メダルを獲得。

▼アルゼンチン選手団 事前キャンプ受入 実績表

日付	種目	人数
7/2～18	柔道 (女子)	4人
7/8～18	アルゼンチンオリンピック委員会	4人
7/9～17	ハンドボール (男子)	22人
7/12～19	ホッケー (男子)	26人
7/12～19	ホッケー (女子) 	27人
7/14～18	バレーボール (女子)	17人
合 計		100人



▲柔道 パウラ・パレト選手



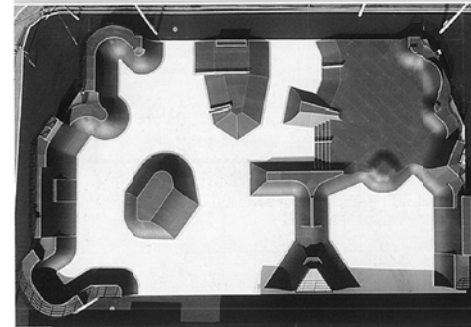
▼銀メダルを獲得した女子ホッケーチーム

【常設としては日本初！】

2021年(R3年)3月完成！

世界レベルのアーバンスポーツパークを整備

- 東京オリンピック後のレガシーとして、また、アーバンスポーツの国際大会招致を目的に、東京大会で新たな競技種目として追加された「BMXフリースタイル・パーク」や「スケートボード」などの競技が実施可能な施設を整備。
- 常設としては日本初となる世界大会が開催可能なレベルの施設であり、アーバンスポーツの総合国際大会である「FISE(エクストリーム・スポーツ国際フェスティバル)」等を誘致可能。
- 指定管理者に管理費0円で委託。



▲2021年(令和3年)3月に完成した堺市アーバンスポーツパーク



▲多数のセクション

▲360°進入可能なジャンプランプ

▲国内最大級の3,500mmの高さのあるランプ

▼施設詳細

■施設名称	堺市アーバンスポーツパーク
■予算年度	令和2年度
■完成年月	令和3年3月
■設計(パーク部分)	ハリケーン・パークス社(仏国)
■サーフェース	Skatelite(米国)
■延べ面積	縦55m×横35m 延べ1,888㎡
■ランプの高さ	最高3,500mm
■照明	MUSCO社 スポーソライティング
■利用可能競技	BMXフリースタイル、インラインスケート、スケートボード等
■オープン日	令和3年5月

総事業費 約2億2,400万円

町の持ち出し
25% (約5,600万円)

地方交付税措置額
25% (約5,600万円)

地方創生拠点整備交付金
50% (約1億1,200万円)

【ホストタウンとしての取組】

2022年(R4年)8～9月

東京五輪銀メダリスト！1年越しに橋本町長へ表敬訪問

- 東京2020五輪から1年越しとなる橋本町長への銀メダル獲得の報告と、ホッケー日本代表との国際親善試合「SOMPO JAPAN CUP」(東京・大井ホッケー競技場、2022年8月開催) 出場のため、アルゼンチン女子ホッケー選手団が来日。
- 堺町で強化合宿を実施した他、日本代表「さくらジャパン」との練習試合も開催された。
- 「SOMPO JAPAN CUP」や練習試合時には、東京大会時には感染拡大防止のため実施できなかった選手と子ども達等との交流も実施された。



▲橋本町長への表敬訪問

▼選手と子ども達との交流(エスコートキッズ)



▲選手と子ども達との交流(練習試合時)

▼詳細

■日程	令和4年8月25日～9月5日(12日間)	※アルゼンチン東日本スケジュール
■来訪者	ホッケー女子アルゼンチン代表選手団	
■人数	26名(選手18名・スタッフ6名・アルゼンチンオリンピック委員会2名)	
■内容	SOMPO JAPAN CUP ※子ども達がエスコートキッズを体験(8/28)	
	橋本町長への表敬訪問(9/2)	
	さくらジャパンとの練習試合 ※子ども達と交流実施(9/2～3)	

【堺市アーバンスポーツパーク】

2021年(R3年)5月開催！

BMXフリースタイル JapanCup 初開催

- 東京オリンピック開催前の完成となったことにより、大会前最後の国内戦が堺町で開催された。
- 本大会には、BMXフリースタイル・パークの世界トップ選手で、既に東京大会への出場が内定していた中村 輪夢(ナカム ラム)選手や大池 水社(オイケ ミナト)選手も参加した。



▼大会詳細

■大会名	マイナビ JapanCup ※公益財団法人 日本自転車競技連盟 公認大会
■種目	BMXフリースタイル・パーク
■日程	令和3年5月14日(金) 公式練習 15日(土) 男子エリートクラス予選 他 16日(日) 男子・女子エリートクラス決勝 他
■主催	一般社団法人 全日本フリースタイルBMX連盟(JFBB)
■協賛	特別協賛 株式会社マイナビ 協賛 ヤフー株式会社
■出場者数	59名
■優勝者	男子エリートクラス 中村 輪夢(ナカム ラム) 女子エリートクラス 大池 水社(オイケ ミナト)

©Naoki Gaman / JFBB

ローラーフリースタイル 全日本選手権 初開催

- ローラーフリースタイル（アグレッシブラインスケート）の世界トップ選手である、**東 千尋(アズマチヒロ)**選手も参加する同競技の**全日本選手権「JASPA 2021 PARK」**を開催。



- ▼大会詳細
- 大会名 : JASPA 2021 PARK
 - 種目 : ローラーフリースタイル パーク
 - 開催日 : 令和3年11月14日（日）
 - 主催 : 日本ローラーフリースタイル協会
 - 協賛 : グッドスケート株式会社、株式会社キニー、株式会社ヘアファット・リパブリック
 - 後援 : 一般社団法人ワールドスケートジャパン、一般社団法人日本アーバンスポーツ支援協議会
 - 出場者数 : 26名
 - 優勝者 : パークMEN 片山 昂 (カタヤマ ノボル)、パークWOMEN 東 千尋 (アズマチヒロ)

スケートボード 四十住さくら選手・中村貴咲選手 来場

- 2020東京五輪のスケートボード女子パークで見事、**金メダルを獲得した四十住（よそずみ）さくら選手**と、東京五輪は僅差で出場を逃してしまいましたが、2016年に開催された世界最高峰の大会である「X Games」に16歳で出場し、スケートボード女子パークで**アジア人として初優勝**を果たした**中村 貴咲（きさ）選手**が来場。
- 両選手とも、2022年4月に千葉県で日本初開催予定の、世界最大のアクションスポーツの国際競技会「X Games Chiba 2022」に出場予定であり、今後の活躍が期待されています。



▲四十住さくら選手（左）と中村貴咲選手（右）

▼来場選手

- 四十住（よそずみ）さくら選手（2020東京五輪 スケートボード女子パーク 金メダリスト）
- 中村 貴咲（きさ）選手（X Games Austin 2016 スケートボード女子パーク 優勝）

BMXフリースタイル JapanCup 開催

- 2021年（令和3年）に引き続き、BMXフリースタイル・パークの国内戦が境町で開催された。
- 本大会には、BMXフリースタイル・パークの世界トップクラスの選手で、東京2020オリンピックやX Games Chiba 2022にも出場した中村 輪夢(ナカムラ ム)選手や、東京2020オリンピックに出場した大池 水社(オオイケ ミナト)選手も参加した。



- ▼大会詳細
- 大会名 : マイナビ JapanCup (※公益財団法人 日本自転車競技連盟 公認大会)
 - 種目 : BMXフリースタイル・パーク
 - 日程 : 令和4年5月3日（火）公式練習、4日（水）男子エリートクラス予選 他、5日（木）男子・女子エリートクラス決勝 他
 - 主催 : 一般社団法人 全日本フリースタイルBMX連盟 (JFBF)
 - 協賛 : 特別協賛 株式会社マイナビ
 - 出場者数 : 86名
 - 優勝者 : 男子エリートクラス 中村 輪夢 (ナカムラ ム)、女子エリートクラス 内藤 幸々 (ナイトゥ ネネ)

フランス・ハリケーン社CEOと意見交換を実施

- 2021年に境町アーバンスポーツパークを建設した際、広島市で実施されていたFISE（エクストリーム・スポーツ国際フェスティバル）の大会を当時で開催していた**FISEの主催者であるフランス・ハリケーン社**に要望したのがきっかけで、FISEのアーバンスポーツ大会に対する向き合い方や、競技種目、規模感などを理解するため、ハリケーン社から**FISE・モンペリエに招かれ、橋本町長が現地を視察**。
- 東京2020五輪や「X Games Chiba 2022」で優勝したオーストラリア出身のBMXフリースタイル・パーク選手である**ローガン・マーティン選手**も参加する、FISEのオープニングセレモニーに橋本町長が出席（ハリケーン社より招待された約150名が出席）。
- 橋本町長がFISE主催者との夕食会に参加し意見交換を行い、ハリケーン社から「日本は雨が多いことから、パークはぜひ全天候型にしたい」という話をいただいた。



▲FISEのオープニングセレモニーで、ハリケーン社CEOのエルヴェ・アンドレ・ブワワ氏（右）と懇談する橋本町長（左）

▼FISE主催の夕食会に参加し意見交換
左から、ハリケーン社 オペーバス・CMO、エルヴェ・アンドレ・ブワワ CEO、チホ・ジラルド アジア担当者（写真左）

▲FISEのオープニングセレモニーで、ローガン・マーティン選手と懇談する橋本町長

▼視察詳細

- 大会名 : FISE Montpellier (フィエ・モンペリエ)
- 視察日程 : 令和4年5月24日（火）～28日（土）
- 大会期間 : 令和4年5月25日（水）～29日（日）※5日間
- 場所 : フランス共和国エロー県モンペリエ市
- 来場者数 : 延べ55万人以上（海外サイト参照）

BMXフリースタイル・パーク会場等を視察

- 2022年5月に境町アーバンスポーツパークで開催された、BMXフリースタイル・パークの国内戦「マイナビJapan Cup」にも参加した12歳の松本翔海(まつもと しょうかい)選手(男子13-15歳クラス優勝)も出場する同競技のジュニア男子(17歳以下クラス)決勝等を橋本町長が観戦。
- BMXフリースタイルの日本選手団監督として参加していた(一社)全日本フリースタイルBMX連盟の出口 賢明(でぐち けんめい)理事長と橋本町長が懇談し、交流を深めた。



▲松本 翔海 選手の決勝ランディング
(37名の選手が参加する中見事優勝を果たした)



▼決勝ランディング後、松本選手の父とBMXフリースタイルの日本選手団コーチでプロBMXライダーの勅使河原 大地(てしがわら だいち)氏と懇談する橋本町長



▲出口理事長(左)と懇談する橋本町長(右) (写真左)



▲会場を埋め尽くす多くの観客



▲境町地域おこし協力隊の安床隊員もローラーフリースタイル・パーク男子に出場



▼決勝ランの後、松本選手と記念撮影(右から橋本町長、松本選手、松本選手父、勅使河原コーチ)

▼視察詳細

- 大会名 : FISE Montpellier (フィセ・モンペリエ)
- 視察日程 : 令和4年5月24日(火)~28日(土)
- 大会期間 : 令和4年5月25日(水)~29日(日) ※5日間
- 場所 : フランス共和国ローヌ県モンペリエ市
- 来場者数 : 延べ55万人以上 (海外サイト参照)

ストライダーのイベントを初開催

- 3歳~6歳対象のストライダーパークライドイベント(有料)及び、0歳~6歳対象のストライダー試乗会(無料)が同時開催された。
- ストライダー卒業生でBMXの大会で数々の戦績をおさめている「尾後家 優斗(おごけ ゆうと)選手」や「本村 来夢(ほんむら いむ)選手」、また、BMXフリースタイル・パークの日本大会で優勝するなど第一線で活躍し、本年4月に東京から境町に移住をした「白井 伶瑠(しらい れおん)選手」や「白井 玲恵奈(しらい えな)選手」等が講師として参加した。



▼講師の皆様



▼イベント詳細

- イベント名 : ストライダーパークライドVol.4
- 開催日 : 令和5年7月1日(土)
- 主催 : ストライダージャパン(株式会社Ampus)
- 協賛 : GoPro
- 参加者 :
 - ストライダー(12インチ) : 28名 (3歳~5歳対象)
 - ストライダー14x(14インチ) : 26名 (3歳半~6歳対象)
 - 無料試乗会 : 31名 (0歳~6歳対象)
- 講師 :
 - 尾後家 優斗(おごけ ゆうと) : ストライダー卒業生
 - 本村 来夢(ほんむら いむ) : ストライダー卒業生
 - 白井 伶瑠(しらい れおん) : BMXフリースタイル・パーク選手
 - 白井 玲恵奈(しらい えな) : BMXフリースタイル・パーク選手
 - 浜田 瑞樹(はまた ずる) : BMXフリースタイル・パーク選手
 - 稲葉 充秋(いなば かつあき) : 境町地域おこし協力隊員

ローラーフリースタイル 日本代表選考会 開催

- 2022年10月~11月に、アルゼンチン共和国・ブエノスアイレスで開催されるローラーフリースタイル(アグレッシブインラインスケート)の世界大会「World Skate Games 2022 Buenos Aires」の日本代表選考会が境町で開催された。



▼大会詳細

- 大会名 : 全日本選手権 JASPA2022 PARK
兼 World Skate Games 2022 Buenos Aires
派遣選手選考大会
- 種目 : ローラーフリースタイル パーク
- 開催日 : 令和4年6月19日(日)
- 主催 : 一般社団法人ワールドスケートジャパン (WSJ)
- 主管 : ワールドスケートジャパンローラーフリースタイル委員会、
日本ローラーフリースタイル協会
- 協賛 : ユニテックス株式会社
- 後援 : 一般社団法人日本アーバンスポーツ支援協議会
- 出場者数 : 20名
- 優勝者 : パークMEN 片山 昂(カタヤマ ノボル)
パークWOMEN 東 千尋(アズマ チヒロ)



ローラーフリースタイル 全日本選手権大会「JASPA 2023 PARK」開催

- 本年5月にフランス・モンペリエ市で開催された「FISE World Montpellier 2023」で見事優勝を取った明賀 芽菜(ミヨウガ メイ)選手や、同月フランス・ストラスブールで開催された「INL Contest 2023」で同じく優勝を取った宮崎 佳帆(ミヤザキ カホ)選手など、現役の世界チャンピオンも出場したローラーフリースタイル(アグレッシブインラインスケート)の全日本選手権大会が開催された。
- 大会には、境町での無料体験会をきっかけにインラインスケートを始めた境町在住の子ども達も出場した。



運営・MC・ジャッジを務めた安床隊員とDJを務めた佐藤隊員(共に境町地域おこし協力隊)



▼大会詳細

- 大会名 : 全日本選手権大会 JASPA 2023 PARK
- 種目 : ローラーフリースタイル パーク
- 開催日 : 令和5年10月29日(日)
- 主催 : 日本ローラーフリースタイル協会(JRFA)
- 後援 : 一般社団法人ワールドスケートジャパン、茨城県境町
- 協賛 : クラドスケート株式会社、株式会社ムササビスポーツ、SENARAMP、
Deepport、Skatec、PA'SU、Rollerblade Japan、Sidas Japan
ABCフロンティア株式会社、株式会社さいまづのり株式会社 等
- 出場者数 : 45名
- 音響・DJ : DJ Sach
- 優勝者 :
 - ジュニアクラス : 白井 伶瑠(しらい たくま)
 - アマチュアクラス男子 : 若田 悠希(ワタナベ ユウキ)
 - アマチュアクラス女子 : 川崎 文知(カワサキ ユナ)
 - O-45クラス : 若田 幸也(ワタナベ ユナ)
 - プロクラス男子 : 津水 悠希(シズ ユウキ)
 - プロクラス女子 : 明賀 芽菜(ミヨウガ メイ)

【境町アーバンスポーツパーク】 BMXフリースタイル・パーク 第1回「SAKAI CUP」開催

2023年(R5年)11月開催！

- 境町アーバンスポーツパークにて、地域おこし協力隊の指導員が企画・運営を行った、境町発のBMXフリースタイル・パークの大会「SAKAI CUP」を開催。
- 本大会には県内外から30名が出場し、数々の大会のエリートクラス（最上位クラス）で優秀な成績を収めている高木 聖雄（たかぎ せいゆう）選手など、トップレベルの選手が出場したほか、境町での無料体験会をきっかけにBMXを始めた境町在住を含む子ども達も出場した。



- ▼大会詳細
- 大会名：第1回 SAKAI CUP
 - 種目：BMXフリースタイル・パーク
 - 開催日：令和5年11月19日（日）
 - 主催：ABCフロンティア株式会社
 - 主会：茨城県境町、茨城県自転車競技連盟
 - 後援：株式会社さいまふり公社（お楽しみ企画協賛：森谷園、citywave Tokyo Sakaimachi、環境品 青ぞら山田屋、BORDERTOWN、KAGECHIYO）
 - 協賛：JFBBパーク委員会
 - 協力：新藤 誠二（サカイ・スポーツ、新藤 文明（シンチウ スポーツ）、大島 実（大島スポーツ））
 - 出場者数：約30名
 - 教習：DJ Sachi（境町立境小学校、指導員）
 - MC：高橋 丈（タカハシ ショウ）
 - タイムキーパー：白井 伸雄（シャイロン）
 - 審判：●ビデオジャッジ：梅村 孝典（クマヤシ ユメ）※BMX競技審判員
●ミッドクラス：増井 智哉（マスイ チョウヤ）※BMX競技審判員
●フロッグクラス：高木 聖雄（タカキ トシオ）※BMX競技審判員
 - ベストトリック：清水 悠琉（シミズ ユル）

▼指導員を先頭に運営・MC-Dを務めた様子

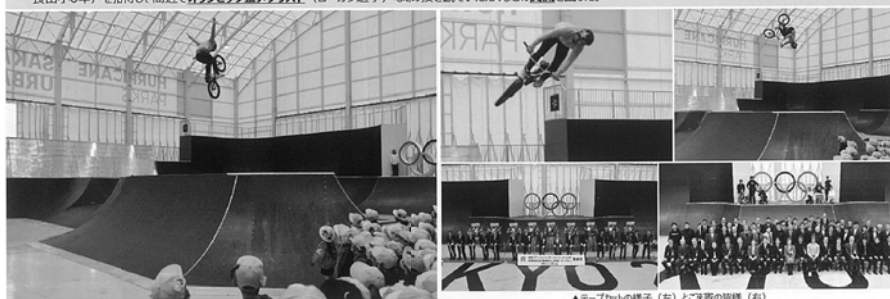


【落成式・境町アーバンスポーツパーク2nd】

2024年(R6年)2月21日開催！

完成式典で東京五輪金メダリストのローガン・マーティン選手がデモ走行

- 世界最高レベルの全天候型アーバンスポーツパークの完成を記念し、執り行われた落成式にて、オーストラリア出身で東京2020五輪男子BMXフリースタイル・パークの金メダリストである、ローガン・マーティン選手を招き、デモンストレーションを実施。
- 式典には来賓として、衆議院議員の永岡桂子前文部科学大臣をはじめ、スポーツ庁から横場審査官、フランスからベ・マルタン・オクスター地方事務局代表及びバリエーションのオリエエ・バスカルCOO、また、駐日オーストラリア大使館を含む3か国の駐日大使館関係者も出席するなど、多くの方々が出席したほか、町内小学生（現小1・長田小6年）を招き、間近でオリンピック金メダリスト（ローガン選手）などの技を鑑賞していただくなどの交流を図った。



▲デモ走行を行ったローガン選手とデモ走行を観覧した子どもたち

▼挨拶をする長町町長(左)とローガン選手(右)

▲テープカットの様子(左)と来賓の挨拶(右)

- ▼落成式詳細
- 開催日：令和6年2月21日
 - 内容：「境町アーバンスポーツパーク2nd」及び「S-デモ」落成式
 - 会場：境町アーバンスポーツパーク2nd内
 - 出席者数：約130名（※参考値）
 - 参加選手：ローガン・マーティン選手（東京2020五輪男子BMXフリースタイル・パーク金メダリスト）
 - 主な来賓：●衆議院議員（前文部科学大臣）永岡 桂子 様
●スポーツ庁 審査官 横場 健 様
●オリエエ・バスカル地方事務局代表、ベ・マルタン・オクスター（フランス）
●バリエーション COO オリエエ・バスカル（フランス）
●駐日フランス大使館 参事官 ロマン・リベール 様
●駐日オーストラリア大使館 参事官 トム・ウィルソン 様
●駐日アルゼンチン大使館 参事官 トマス・ウィラ・シカルディ 様
●ローガン・マーティン選手、自身「指導員、技術指導員」
●町長 青木 孝典 様、佐藤 孝典 様（※：基本指導員）
●安藤 孝典 様（※：基本指導員）
●安藤 孝典 様（※：基本指導員）
●安藤 孝典 様（※：基本指導員）

●デモ走行
参加選手等
ローガン・マーティン選手、自身「指導員、技術指導員」
町長 青木 孝典 様、佐藤 孝典 様（※：基本指導員）
安藤 孝典 様（※：基本指導員）
安藤 孝典 様（※：基本指導員）
安藤 孝典 様（※：基本指導員）

【オリンピックレガシーの継承！境町アーバンスポーツパーク2nd】

2024年(R6年)3月完成！

世界最高レベルの全天候型アーバンスポーツパークを整備

- 町で進める「スポーツを核としたまちづくり」の一環として、東京2020五輪でBMXフリースタイル・パークの競技会場となった施設を移設しオリンピックレガシーを継承しつつ、雨の日でも使用できるようパーク全体に屋根と照明を整備した、世界最高レベルの全天候型アーバンスポーツパーク。
- 今後、UCI（国際自転車競技連合）が主催するUCI BMXフリースタイル・ワールドカップや、世界最高峰のアーバンスポーツの総合国際大会である「FISEワールドシリーズ」などの主要な国際大会の開催が可能。
- 交流人口の拡大や、スポーツツーリズムの促進、また、合宿等の誘致による地域経済の活性化に寄与することが期待されるだけでなく、「スポーツ」を目的とした移住・定住の促進にも寄与することが期待される。



▲15種類のランプ（滑走面）は最高5,250mm

▲屋根を整備したことにより天候に左右されにくくプレーが可能

- ▼施設詳細
- 施設名称：境町アーバンスポーツパーク2nd
 - 予定年度：令和6年度
 - 完成年度：令和6年3月
 - 設計（パーク部分）：バリエーション・パーク社（仏国）
 - サウズ：バリエーション・パーク社（仏国）
 - 延床面積：約5.5m×横39m 約1,970㎡（コース部分）
 - 最高高さ：屋根 18m・ランプ（滑走面）5.25m
 - 照明：LED
 - 利用可能競技：BMXフリースタイル、インラインスケート、スケートボード 等
 - オープン日：令和6年3月

総事業費 約9億900万円

町の持ち出し 31%（約2億8,472万円）	地方交付税措置 19%（約1億7,453万円）	地方創生拠出金 50%（約4億5,450万円）
---------------------------	----------------------------	----------------------------

【境町アーバンスポーツパーク2nd】

2024年(R6年)2月

UCIワールドカップに出場するBMX海外ライダーの事前キャンプを受け入れ

- フランス共和国に本社を構える世界最高峰のアーバンスポーツ国際大会「FISE（フィセ）」を運営する会社「Hurricane（ハリケーン）」からの依頼を受け、江の島（藤沢市）で開催されたBMXフリースタイル・パークワールドカップUCI BMX FREESTYLE WORLD CUP ENOSHIMA JAPAN（2024年2月23日から25日開催）へ出場する、世界トップレベルの海外ライダーの事前キャンプを受け入れ。
- 事前キャンプ期間中、東京2020五輪金メダリストのローガン・マーティン選手を含む、延べ14か国・52名（実数：11か国・41名）の選手・スタッフが来場した。



▲大会前に境町アーバンスポーツパーク2ndで調整する多くの海外ライダー

▲ローガン・マーティン選手（奥州）

▲ハリケーン代表チーム



- ▼事前キャンプ詳細
- 期間：令和6年2月17日～23日（7日間）
 - 内容：UCI BMX FREESTYLE WORLD CUP ENOSHIMA JAPAN
（U23男子・女子）で調整
 - 練習会場：境町アーバンスポーツパーク2nd
 - 宿泊場所：パークホテルさかい（一部の選手・スタッフ）
 - 参加国：延べ14か国（実数：11か国）
オーストラリア、アメリカ、バハマ、スロベニア、韓国、アルゼンチン、フランス、メキシコ、ギリシャ、カナダ、ドイツ
 - 参加人数：延べ52名の選手・スタッフ（実数：41名）
 - 主な参加選手：●ローガン・マーティン（オーストラリア）※東京2020五輪金メダリスト
●UCIの大会大会結果：2位
●ニック・ブルース（バハマ）※東京2020五輪銀メダリスト
●UCIの大会大会結果：3位
●ハナ・ロバート（フランス）※東京2020五輪金メダリスト
●UCIの大会大会結果：優勝

BMXフリースタイル・パーク 第2回「SAKAI CUP」開催

- 境町アーバンスポーツパークにて、地域おこし協力隊の種彦隊員が主導して企画・運営を行った、境町発のBMXフリースタイル・パークの大会「第2回 SAKAI CUP」を開催。
- 本大会には県内外から33名が出場し、数々の大会のエリートクラス（最上位クラス）で優秀な成績を収めている高木 聖雄（たかぎ せいゆう）選手など、トップレベルの選手が出場したほか、県町での無料体験会をきっかけにBMXを始めた境町在住を含む子ども達も出場した。



- ▼大会詳細
- 大会名 : 第2回 SAKAI CUP
 - 種目 : BMXフリースタイル・パーク
 - 開催日 : 令和6年3月10日（日）
 - 主催 : ABCプランニング株式会社
 - 後援 : 茨城県境町、茨城県自転車競技連盟
 - 協賛 : 株式会社さいまづのびん
 - コラボレーション : citywave Tokyo Sakaimachi、境造品 鶴そば山田屋、BORDERTOWN、森谷園
 - 出場者数 : 33名
 - DJ : DJ Sachi（@DJ_SACHI）
 - MC : 高橋 丈（@TAKAHASHI TADA）
 - タイムキーパー : 矢野 祥樹（@YANO SHOUKICHI）
 - カメラマン : フレディ タカシロ（@fledgy.takahiro）
 - 優勝者 : ●ビギナーズクラス : 大木 聖斗（@OHKI SEICHI）
 - ミドルクラス : 高橋 勇（@TAKAHASHI YU）
 - エリートクラス : 高木 聖雄（@TAKAGI SEIYU）

負の遺産になりがち！

スポーツパークの課題

- ▶ 建設費がかかる
- ▶ 運営管理費がかかる

さかいスタイルの
施設整備及び運営方法を確立

【維持管理費 0 円】

さかいスタイルの施設整備方法①

補助金やふるさと納税を活用し、町の持ち出しを減らして
施設を整備

境町モデル

総工費

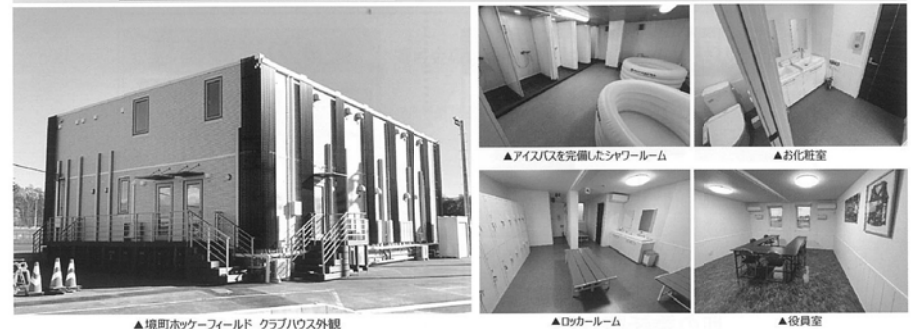
新しい財源 (ふるさと納税等)	補助金 ①	補助金 ②
--------------------	----------	----------

【維持管理費 0 円】

【ホッケー場】
企業版ふるさと納税を活用したクラブハウス

さかいスタイルの施設整備方法②-1

- 全国初となる(株)一条工務店からの企業版ふるさと納税を活用して、ホッケーフィールドのクラブハウスを整備。
- 南海トラフ地震等の国難級の災害時には、当該施設を被災地に迅速に移設して応急仮設住宅や本設の災害公営住宅として提供。
- 整備にかかる費用は全額寄付のため、町の持ち出しは0円。



▲境町ホッケーフィールド クラブハウス外観

▲アイスバスを完備したシャワールーム

▲お化粧室

▲ロッカールーム

▲役員室

▼施設詳細

- 完成年月 : 令和4年1月
- 設計・施工 : 株式会社一条工務店
- 延べ床面積 : 402.42㎡
- 建築面積 : 201.25㎡
- 規模・構造 : 木造 2階建
- 最高高さ : 6,594mm
- 部屋の種類 : 施設受付、管理入室、ミーティングルーム、シャワールーム、ロッカールーム、役員室、審判室、給湯室

整備費 約1億3,800万円

企業版ふるさと納税による寄付
100%

【維持管理費 0 円】

【アーバンスポーツパーク1st・2nd・テニスコート】
企業版ふるさと納税を活用したクラブハウス

さかいスタイルの施設整備方法②-2

- (株)アーキビジョン21 からの企業版ふるさと納税を活用し、テニスコート及びアーバンスポーツパークのクラブハウスを整備。
- 地震や水害等の災害時には、当該施設を避難場所として活用。
- 整備にかかる費用は全額寄付のため、町の持ち出しは0円。



▲ SAKAI Tennis court 2020・境町アーバンスポーツパーク
クラブハウス外観



▲施設受付

▲休憩スペース

▼施設詳細

- 完成年月 : 平成31年4月
- 設計・施工 : 株式会社アーキビジョン21
- 延べ床面積 : 49.96㎡
- 規模・構造 : 木造 平屋建
- 最高高さ : 3.160m
- 部屋の種類 : 施設受付、管理室、ミーティングルーム、ロッカールーム、給湯室、トイレ 等

整備費 5,000万円

企業版ふるさと納税による寄付
100%

【維持管理費 0 円】

さかいスタイルの施設運営方法①

複数施設をまとめて一社に委託し管理 ▶ 町の維持管理費 0 円

境町スタイル



まとめて管理を委託
町の委託費0円

従来の施設管理



それぞれ管理を委託
委託費を支払い

【維持管理費 0 円】

さかいスタイルの施設運営方法③

運営費をふるさと納税の使い道に指定

自己財源でやらないとならない部分

企業からの投資やスポンサー、広告宣伝費等によって補う



金太郎ホーム



金太郎ホーム



▲(例) 自動運転バスに寄付金をいただいた企業のステッカーを掲載

【維持管理費 0 円】

さかいスタイルの施設運営方法③

運営費をふるさと納税の使い道に指定

寄附金の使い道



教育文化の向上に関する事業

- ・生涯を通じて学習する環境づくり
- ・心豊かな人間性を育む教育環境づくり
- ・男女が共に生き生きと暮らせる社会づくり
- ・個性豊かな地域文化づくり



住民福祉の増進に関する事業

- ・健やかな生活づくり
- ・ふれあいにみちた福祉づくり
- ・安心して暮らせる住みかづくり
- ・子育て支援づくり



都市基盤と生活環境施設の整備に関する事業

- ・調和ある発展のための基盤づくり
- ・多様な都市活動を支える交通系づくり
- ・快適な生活を送る環境づくり
- ・豊かな自然と共生した地域づくり

▲茨城県境町公式HP

一線級の方を

2021年(R3年)11月1日付けで採用!

地域おこし協力隊として採用①

- BMXフリースタイル業界で活躍する一線級の方に、**境町に移住**していただき、地域おこし協力隊として採用。
- **子どもたちに向けた教室**を開催するなど、本物の指導が実現。



▲2021年(令和3年)5月に開催された、BMXフリースタイル・パークの大会「マイナビ JapanCup」で主任ジャッジを務めた稲葉氏(中央)



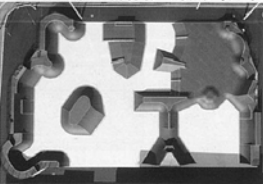
▲稲葉氏

▼隊員プロフィール

BMXフリースタイル・パーク界では**日本で唯一**のUCI※公認国際審判員の資格を有する同競技の専門家。全日本フリースタイルBMX連盟(JFBB)の理事であり、BMXフリースタイル次世代ターゲットスポーツ育成事業情報戦略スタッフとして活躍。また、理学療法士の資格を有する。※国際自転車競技連合

- 氏名 : 稲葉 充秋(いなば みつあき)
- 主な経歴 : 2016年~2018年 JapanCup&全日本選手権 ジャッジ
2019年~2023年 JapanCup&全日本選手権 主任ジャッジ
2020年 UCI BMX Freestyle Judges Seminar in Lisbon受講
2021年 オリンピックテストイベント(有明) ジャッジ

▼主な活動場所である境町アーバンスポーツパーク



一線級の方を

2022年(R4年)4月1日付けで採用!

地域おこし協力隊として採用②

- プロのインラインスケーターで、日本のみならず、X Games等の世界大会等で活躍している**世界チャンピオン**に**境町に移住**していただき、地域おこし協力隊として採用。
- **子どもたちに向けた教室**を開催するなど、本物の指導が実現。



▲技を披露する安床氏(インラインスケート)



▲2022年5月にフランス・ストラスブールで開催された「INL CONTEST」で優勝した安床氏

▼隊員プロフィール

インラインスケートの世界チャンピオンとして数々の大会で優勝し、これまで獲得したメダルは140個を超える。また、ユニクロやオロナミンC、日産X-TRAIL、フジテレビのジャンクスポーツ等、これまで多くのテレビやCMに出演。選手としてだけでなく、写真や映像の撮影者としても長けている。

- 氏名 : 安床 武士(やすとこ たいし)
- 主な経歴 : 1995年 全日本選手権大会ハーフパイプ種目 優勝(9才)
1998年 X Games最年少出場でキネス記録認定(11才11ヵ月)
2000年 X Games史上初の兄弟で1・2位獲得(1位:兄 栄人氏、2位:弟 武士氏)
2002年 X Games初優勝(アメリカ・ハンブルヘニア州)
2004年 X Games優勝(アメリカ・カリフォルニア州)
2018年 FISE HIROSHIMA パーク種目 準優勝(2019年大会も同様)
2019年 RedBull アイスクロス日本代表選手選抜
2022年 World Skate Games 2022 Argentina Roller Freestyle VERT Senior クラス優勝

▼主な活動場所である境町アーバンスポーツパーク



【境町アーバンスポーツパーク】

2022年(R4年)7月12日~!

BMX・インラインスケートの無料体験会を開催

- 境町から世界へ羽ばたく選手が生まれることを目的とし、主に町内の小学生を対象とした**BMXフリースタイル**及び**インラインスケートの無料体験会**が2022年(令和4年)7月12日にスタート(町外の方も参加可能)。
- 講師は、**境町地域おこし協力隊の稲葉隊員**(BMXフリースタイル)と**安床隊員**(インラインスケート)が務める。
- 無料体験会のステップアップとして、レベル別にスクールも開校中(有料)。



▼体験会詳細

- 開始年月 : 令和4年7月12日
- 対象者 : 主に町内の小学生(町外の方も参加可能)
- 場所 : 境町アーバンスポーツパーク
- 種目 : BMXフリースタイル及びインラインスケート
- 講師 : ●BMXフリースタイル 稲葉 充秋(いなば みつあき)
●インラインスケート 安床 武士(やすとこ たいし)
※共に境町地域おこし協力隊員
- 開催頻度 : 月2~4回程度
- 備考 : 手ぶらでOK(道具は無料レンタル可能)

【境町アーバンスポーツパーク】

2023年(R5年)5月~!

トッププロ選手を招請したレッスンを開催

- 境町から世界へ羽ばたく選手が生まれることを目的として、**境町地域おこし協力隊として活動する稲葉隊員が企画**し、BMXフリースタイル・パークのトッププロである**高木 聖雄(たかぎ せいお)**選手等を講師として招請したレッスンが2023年(令和5年)5月にスタート(今後、不定期開催で町外の方も参加可能)。
- トッププロ選手のレッスンにより個々の**レベルアップ**に繋がり、大会等での**パフォーマンス向上**に役立つことが期待される。
- また、講師自らSNSアカウントで境町の情報や施設でのパフォーマンス映像を積極的に発信していただくことで、レッスンや施設等の認知度向上等に繋がることも期待される。

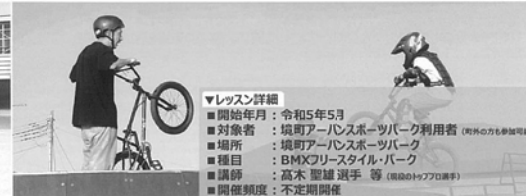


▲現役のトップ選手として活躍する高木 聖雄氏



▲境町で開催されたマイナビJapanCup(2022年)で技を披露する高木 聖雄氏

▼レッスンの様子



▼レッスン詳細

- 開始年月 : 令和5年5月
- 対象者 : 境町アーバンスポーツパーク利用者(町外の方も参加可能)
- 場所 : 境町アーバンスポーツパーク
- 種目 : BMXフリースタイル・パーク
- 講師 : 高木 聖雄選手 等(現役のトッププロ選手)
- 開催頻度 : 不定期開催

世界チャンピオンを招請した練習会を開催

- 境町から世界へ羽ばたく選手が生まれることを目的として、インラインスケートの現役世界チャンピオンである宮尾 佳帆(みやお かね)選手や明賀 昇豪(あきが しょうご)選手等をゲストとして招請した練習会が2023年(令和5年)7月にスタート(レッスン生を対象に、今後不定期開催)。
- レッスンとは違い、世界チャンピオンも交じり仲間同士互いに練習をしながら技術を磨く環境を提供。
- 互いに成長することで、競技全体のレベルアップに繋がり、大会等でのパフォーマンス向上に役立つことが期待される。



▼ゲストとして参加した現役世界チャンピオンの宮尾 佳帆 選手(左)と明賀 昇豪 選手(右)



▼安床陣員によるライディングの追い回し(練習後に自分のライディングを見返せることでフィッシュアップに繋がる)



▼練習会詳細

- 開始年月: 令和5年7月
- 対象者: 境町アーバンスポーツパーク レッスン生
- 場所: 境町アーバンスポーツパーク
- 種目: ロールフリースタイル(フライング・インラインスケート)
- ゲスト: 宮尾 佳帆 選手、明賀 昇豪 選手 等
- 開催頻度: 不定期開催

地域おこし協力隊として採用③

- ウエイトリフティングの元選手で、国際ウエイトリフティング連盟からの指名により、シドニー2000大会からリオ2016大会まで5回のオリンピック競技大会において同競技のテクニカルオフィシャル(うし2回はフィールドオブプレイにおける最高管理責任者である「プレジデントジュリー」)を、東京2020大会では東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会に所属し、競技運営の総責任者である「ウエイトリフティングスポーツマネージャー」を務めた一線級の方に、境町に移住していただき、地域おこし協力隊として採用。
- JOCや筑波大学つくば国際スポーツアカデミー等で得た様々な知見と英語力を活かし、町が推進する「スポーツを核としたまちづくり」への業務に従事。



▲国際大会時代JOCの総務委員会に所属していたウエイトリフティングの競技会場を案内する宮尾 佳帆(写真左)



▲2008年北京五輪時



▲2012年ロンドン五輪時

▼隊員プロフィール

- 大学まではソフトボール選手として東京都大学二部リーグで最優秀選手賞を受賞するなど活躍。その後ウエイトリフティングへ転向し、「国体記念杯女子ウエイトリフティング競技会」等、数々の大会で優勝するなど活躍。引退後は、日本ウエイトリフティング協会にて同競技の国内外における審判活動を実施。2000年に開催されたシドニーオリンピックから東京2020オリンピックまで、これまで6大会のオリンピック、2大会のパラリンピックに関わる。得意の英語を活かして、現在、国際ウエイトリフティング連盟の国際審判員としても活躍している。
- 氏名: 知念 令子(ちねん れいこ)
 - 主な経歴: 2008年～2009年 東京2016オリンピック・パラリンピック競技大会招致委員会 国際部マネージャー
2010年～2013年 日本オリンピック委員会 国際人権推進事業アシスタントディレクター
2011年～2013年 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会招致委員会 国際部アドバイザー
2015年 1月～8月 国際オリンピック委員会IOCソリダリティ・スペシャリスト(在バレーン)
2015年 9月～2016年3月 文部科学省・スポーツ庁在外研修生(在ハンガリー)
2016年10月～2018年3月 筑波大学つくば国際スポーツアカデミー(専攻: オリンピック学、文学修士号取得)
2016年～2021年 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会 ウエイトリフティングスポーツマネージャー



地域おこし協力隊として採用④

- 現役のインドアホッケー女子日本代表で、元ホッケー女子日本代表「さくらジャパン」の選手として活躍した一線級の方に、境町に移住していただき、地域おこし協力隊として採用。
- 子どもたちに向けた教室を開催するなど、本物の指導が実現。



▲2022年(令和4年)11月に開催したホッケー体験教室で講師を務める新井氏



▲新井氏

▼隊員プロフィール

- 現役のインドアホッケー女子日本代表で、ホッケー女子日本代表「さくらジャパン」のメンバーとしても活躍したトップレベルの選手。日本のトップレベルの社会人チームでキャプテンを務めただけでなく、ドイツ・ブンデスリーガ1部でのプレー経験もあり、日本代表のチームマネージャーとして得意の英語を活かして、チームの外国人ヘッドコーチ(監督)の通訳も務めた。
- 氏名: 新井 麻月(あらい まづき)
 - 主な経歴: 2010年～2019年 コカ・コーラウエスト(株)(現コカ・コーラボトラスジャパン) ホッケー部に在籍
2018年 4月～ U-15女子オーストラリア・ビクトリア州代表チーム(コーチ兼マネージャー)
2018年 8月～ ドイツ・ブンデスリーガ1部でプレー
2021年 3月～ 女子日本代表「さくらジャパン」通訳
2021年11月～ 日本ホッケー協会 女子強化本部所属
2022年 2月～2023年3月 女子日本代表「さくらジャパン」チームマネージャー
2023年 4月～ インドアホッケー女子日本代表



▼主な活動場所である境町ホッケーフィールド

フィールドホッケーの無料体験教室を開催

- 境町から世界へ羽ばたく選手が生まれることを目的とし、主に町内の小・中学生を対象としたフィールドホッケーの無料体験教室が2023年(令和5年)3月21日にスタート(町外の方も参加可能)。
- 講師は、現役のインドアホッケー女子日本代表で、元ホッケー女子日本代表「さくらジャパン」の選手として活躍した境町地域おこし協力隊の新井 麻月(あらい まづき) 隊員が務める。
- 無料体験教室のステップアップとして、レベル別にスクールも開校中(有料)。



▲▼体験教室の様子



▲フィールドホッケー無料体験教室の案内チラシ

▼体験教室詳細

- 開始年月: 令和5年3月21日
- 対象者: 主に町内の小・中学生(町外の方も参加可能)
- 場所: 境町ホッケーフィールド
- 種目: フィールドホッケー
- 講師: 新井 麻月(あらい まづき)
※境町地域おこし協力隊員
- 開催頻度: 月2～4回程度
- 備考: ホッケースティックの無料レンタル有



日本サッカー協会主催の無料体験教室を開催

- サッカーの楽しさを伝えるとともに、身体を動かす気持ちよさやスポーツの楽しさを伝えることを目的に、町内の小・中学生等を対象としたサッカー体験教室を開催。
- 講師は、境町地域おこし協力隊の新井隊員をはじめ、東京2020五輪で代表を務めた現役日本代表「サムライジャパン」の「山崎 晃嗣」選手や、アテネ・北京・ロンドンオリンピックで代表を務めた元サッカー選手の「藤尾 香織」氏など、オリンピックや日本代表選手ら5人が務めた。



▲参加した皆様



▲講師の皆様
(左から山下彰子氏、山下学氏、山崎晃嗣選手)

▼体験教室の様子



▼体験教室詳細

- 開催日：令和4年11月12日・13日（2日間）
- 内容：サッカー無料体験教室
- 主催：（公社）日本サッカー協会
- 対象者：町内の小・中学生、東海村サッカーチーム 等
- 場所：境町サッカーフィールド
- 種目：フットサル
- 講師：境町地域おこし協力隊 新井 麻月 隊員
- ：山下 学 氏（東京2020オリンピック代表）
- ：山崎 晃嗣 選手（東京2020オリンピック代表・現役日本代表）
- ：山下 彰子 氏（元日本代表）
- ：藤尾 香織 氏（アテネ・北京・ロンドンオリンピック代表）

【スポーツ振興くじ(toto)助成金を活用】 人工芝のサッカー場を整備

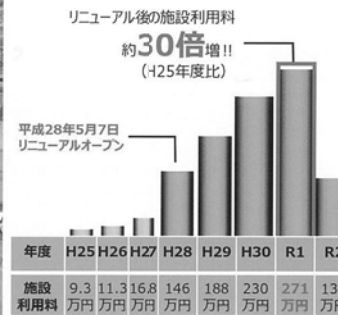
2016年(H28年)
3月完成！



- 次世代のサッカー選手育成のため、スポーツ振興くじ(toto)助成金を活用し、既存のサッカー場グラウンドを土の状態から人工芝化。また、LED照明設備を設置しリニューアル。



▲2016年(平成28年)5月に完成した境町サッカー場



総事業費 約1億2,373万円

町の持ち出し
46% (約5,726万円)

スポーツ振興くじ(toto)助成金
54% (約6,647万円)

▼施設詳細

- リニューアルオープン日：平成28年5月7日
- 芝の種類：ロングパイル人工芝 (t=60mm)
アストロビッチEV N-60
- 照明：LED照明

一線級の方を 地域おこし協力隊として採用⑤

2023年度(R5年度)関東サッカーリーグ2部昇格！



- リーグ加盟を目指し、2016年にNPO法人境スポーツクラブが境町サッカー場を本拠地とする社会人サッカーチーム「境トリス」の運営を開始。
- 2017年に、リーグ創成期に浦和レッズで活躍した広瀬 治 氏が、2020年に、鹿島アントラーズなどで活躍した、地元茨城県西地区出身の真中 靖夫 氏が、それぞれ境町の地域おこし協力隊として監督に就任。



▲出典：境トリス公式HP



▲橋本町長より、真中監督等へ地域おこし協力隊の委嘱状交付

▼2021年の茨城県社会人サッカーリーグ1部で13得点を上げ
得点王に輝いた 結城 凌 選手



▼チーム概要及び主な成績

- 2016年：境トリス 運営開始
：茨城県社会人サッカーリーグ3部 優勝
- 2017年：広瀬 治 氏 監督就任
：茨城県社会人サッカーリーグ2部 優勝
- 2020年：真中 靖夫 氏 監督就任
：元Jリーグで境町出身の金久保 彩 選手加入
：茨城県社会人サッカーリーグ1部 2位
- 2021年：茨城県社会人サッカーリーグ1部 優勝
：第55回関東社会人サッカー大会 3位
- 2022年：第56回関東社会人サッカー大会 準優勝(関東社会人リーグ2部へ昇格)

【宮崎県新富町】

参考事例
(2021年(R3)12月現在)



地域おこし協力隊の制度を活用してサッカーチームを創設

- 総務省の「地域おこし協力隊」制度を活用して選手を誘致し、2020年12月に女子サッカーチームを創設。
- 所属する選手等24名のうち、元プロサッカー選手含む選手15名とスタッフ2名の計17名が地域おこし協力隊。
- チームは「九州女子サッカー2部リーグ」で優勝し、来季、「九州女子サッカー1部リーグ」に昇格決定。

▼2020年12月に活動を
開始した「ヴィアマテラス宮崎」



出典：宮崎県新富町役場 公式HP
「地域おこし協力隊の活動日記」

▼地域おこし協力隊として住民へ回書の配達支援



出典：宮崎県新富町役場 公式HP
「地域おこし協力隊の活動日記」

▼オーストラリアのプロチームに所属していた
福丸 智子(ふくまる ともこ)選手
(鹿児島県出身)



出典：宮崎県新富町役場 公式HP

▼チーム概要

- チーム名：ヴィアマテラス宮崎
- 創部：2020年12月
- 活動拠点：宮崎県新富町
- 所属人数：24名(うち、地域おこし協力隊17名)
- 所属リーグ：九州女子サッカー1部リーグ(来季より)
- 地域おこし協力隊業務内容(例)
スポーツ観光・町民交流・サッカー活動を軸に活動し、町内やチームの広報活動やイベント企画、施設管理、農業に関する業務も行う。

主な利用実績 (2021年1月25日～2024年3月31日現在)

- これまで、日本代表チームをはじめ、さまざまな大学や実業団チームが練習場として利用。
- 2021年6月からは、高円宮杯 ホッケー日本リーグ(HJL)の会場としても使用されている。

▼日本代表選による合宿

- 2021年1月～2月 女子日本代表 (第1次強化合宿)
- 2021年3月 女子日本代表 (第2次強化合宿)
- 2021年4月 女子日本代表 (第3次強化合宿)
- 2021年7月 男女アルゼンチン代表 (東京2020オリンピック事前キャンプ)
- 2022年2月 男子日本代表 (候補選手選考会)
- 2022年3月 女子日本代表 (候補選手選考会)
- 2022年4月 女子日本代表 (強化合宿)
- 2022年8月 男子日本代表・男子中国代表 (強化合宿)
- 2022年8月～9月 女子日本代表・女子アルゼンチン代表 (親善試合・強化合宿)
- 2022年10月～11月 女子日本代表 (韓国遠征事前キャンプ)
- 2023年7月 男子日本代表 (強化合宿)
- 2023年9月 男子・女子日本代表 (第19回アジア競技大会事前キャンプ)
- 2023年11月 男子日本代表 (強化合宿)
- 2024年1月 男子日本代表 (Jヴィ2024五輪世界最終予選事前キャンプ)

▼大会・イベント等

- 2021年6月～ 高円宮杯2021 ホッケー日本リーグ (HJL)
- 2021年7月 日本代表 vs アルゼンチン代表(女子) (テストマッチ)
- 2022年4月～ 2022年度第1回関東社会人リーグ・トーナメント

▼大学・実業団チーム等の利用 (延べ555団体)

学習院大学、学習院高等科、東京農業大学、筑波大学、中央大学、メトロ東京クラブ、ソニーHC BRAVIA Ladies、東京ヴェルディホッケーチーム、南都銀行 SHOOTING STARS、グラクソミクスライン、東京都ホッケー協会、セントポールズホッケークラブ、志木ホッケークラブ、TOKYO UNITED、フリース東京、ブルーノラマHC、アレサ横浜HC、防衛大学校、LIEBE栃木、成城大学、今市イーグルス、品川ホッケークラブ2020、H・F・C HANNO、埼玉成年女子ホッケー、茨城クラブ、北海道大学、新潟大学、コカ・コーラレックスバークス、群馬大学、専修大学、日本体育大学、アトワエ静岡、三沢高校、岩手クラブ、Iwate HC、三菱ケミカル坂出HC、東京ガス、Firebird HC 等



▲2021年1月のさくらジャパン第1次合宿時
(選手・スタッフ合わせ計52名が参加)



▼日本代表とアルゼンチン代表とのテストマッチ

ホッケー女子日本代表が候補選手選考会を実施

- 2022年7月に開催予定の「第15回 FIH 女子ワールドカップ (2022/スペイン・テラサ、オランダ・アムステルフェーン)の2会場で開催」及び2024パリ五輪に向け、女子日本代表「さくらジャパン」の候補選手選考会が開催された。



▼選考会詳細

- 日程 : 令和4年3月8日～10日 (3日間)
- 内容 : ホッケー女子日本代表「さくらジャパン」 候補選手選考会
- 会場 : 境町ホッケーフィールド
- 参加者 : 55名 (選手42名・スタッフ13名)

ホッケー男子日本代表が候補選手選考会を実施

- 2022年5月に開催予定のホッケーのワールドカップ予選を兼ねたアジアカップ、ならびに、同年9月に中国で開催される2024パリ五輪の予選を兼ねたアジア大会に向け、男子日本代表「サムライジャパン」の候補選手選考会が開催された。



▼選考会詳細

- 日程 : 令和4年2月22日～25日 (4日間)
- 内容 : ホッケー男子日本代表「サムライジャパン」 候補選手選考会
- 会場 : 境町ホッケーフィールド
- 参加者 : 48名 (選手35名・スタッフ13名)

第15回 FIH 女子ワールドカップに向けホッケー女子日本代表が合宿

- 2022年7月に開催予定の「第15回 FIH 女子ワールドカップ (2022/スペイン・テラサ、オランダ・アムステルフェーン)の2会場で開催」及び2024パリ五輪に向け、女子日本代表「さくらジャパン」の強化合宿が開催された。



▼合宿詳細

- 日程 : 令和4年4月2日～11日 (10日間)
- 内容 : ホッケー女子日本代表「さくらジャパン」 強化合宿
- 会場 : 境町ホッケーフィールド
- 参加者 : 48名 (選手36名・スタッフ12名)

ホッケー男子日本代表・男子中国代表が合同で合宿

- 2022年8月に開催された、ホッケー日本代表の国際親善試合「**SOMPO JAPAN CUP**」(東京・大井ホッケー競技場で、世界ランキング1位のオーストラリア代表と試合) 及び、同年9月に中国で開催された**2024パリ五輪の予選を兼ねたアジア大会**に向け、男子日本代表「サムライジャパン」の強化合宿が開催された。
- 本合宿には中国代表も参加し、両代表の練習試合が**4度**開催された。



▼合宿詳細

- 日程 : 令和4年8月8日～15日 (8日間)
- 会場 : 境町ホッケーフィールド
- 参加者 : ホッケー男子日本代表選手団 30名 (選手22名・スタッフ8名)
ホッケー男子中国代表選手団 36名 (選手24名・スタッフ12名)
- 練習試合 : 4度開催 (8月10日・12日・14日・15日)
- 世界ランキング : 日本代表 17位
中国代表 25位 ※合宿開催時

▲日本代表

▲中国代表

第7回 アジアチャンピオンズトロフィーに向けホッケー男子日本代表が合宿

- 2023年8月に、インド・チェンナイで開催される「**第7回 アジアチャンピオンズトロフィー**」及び、2024年にフランス・パリで開催される**オリンピック**に向け、境町では3回目となる、ホッケー男子日本代表「サムライジャパン」の強化合宿が開催された。
- 合宿中には、ホッケー日本リーグ (HJL) に所属する「**LIEBE栃木**」との練習試合も開催された。



▲日本代表とLIEBE栃木の皆様

▲境町市長への表参訪問

▼合宿詳細

- 日程 : 令和5年7月25日～29日 (5日間)
- 内容 : ホッケー男子日本代表「サムライジャパン」強化合宿
- 会場 : 境町ホッケーフィールド
- 参加者 : 26名 (選手20名・スタッフ6名)
- 練習試合 : 対 LIEBE栃木 (7月29日実施)

第19回アジア競技大会に向けホッケー男・女日本代表が事前合宿

- 2023年9月～10月にかけて中国・杭州で開催された「**第19回 アジア競技大会**」に向け、ホッケー男子日本代表「サムライジャパン」及び女子日本代表「さくらジャパン」が境町で強化合宿を実施。
- アジア競技大会は五輪大陸予選を兼ねており、優勝国は**2024年パリ五輪の出場権を獲得**できる非常に重要な大会。
- 2021年1月に境町ホッケーフィールドがオープンしてから、今回で「サムライジャパン」が4度目、「さくらジャパン」が7度目の合宿となった。



▼合宿詳細

- 日程 : 令和5年9月12日～18日 (7日間)
- 内容 : ホッケー男子日本代表「サムライジャパン」強化合宿
- 会場 : 境町ホッケーフィールド
- 参加者 : 24名 (選手18名・スタッフ6名)
- 大会結果 : 準優勝 ※12か国出場 (優勝: インド共和国)

▼合宿詳細

- 日程 : 令和5年9月15日～19日 (5日間)
- 内容 : ホッケー女子日本代表「さくらジャパン」強化合宿
- 会場 : 境町ホッケーフィールド
- 参加者 : 25名 (選手18名・スタッフ7名)
- 大会結果 : 4位 (3位決定戦敗退) ※10か国出場 (優勝: 中国)

2017年2月26日 圏央道 茨城區間全線開通!



茨城県境町
■人口: 約2万4,000人
■面積: 46.59km²

目的地	所用時間
成田空港	約1時間
茨城空港	約1時間
羽田空港	約1時間
東京駅	約1時間
八王子駅	約1時間20分
福島飯坂IC	約2時間50分
上越IC	約3時間20分
高崎IC	約1時間
赤城高原SA	約1時間20分
高尾山IC	約1時間20分
大月IC	約1時間50分
海老名SA	約1時間30分



58

東京駅八重洲南口
バスターミナル
3番のりば
「境町高速バスター
ミナル行き」乗車
約80分



60

2024年3月31日時点

累積視察団体数

367 団体

累積視察人数

2,402人

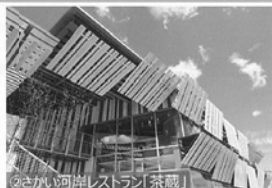
ナビヤ アルマ
NAVYA社(仏国)のARMAを
3台導入・5年間運行

2024年3月31日運行終了時点

累積乗車人数：26,160人

累積走行便数：19,797便

59



Map of the area around the National Diet Building (国議院). The map shows the following locations:

- ホッケー場 (Hockey Field) - Marked with a black circle.
- 国央道 境古河IC (National Route 17, Kimitama Interchange) - Marked with a black circle.
- テニスコート (Tennis Court) - Marked with a black circle.
- 人エサ・フィン場 (Human Food/Fin Field) - Marked with a black circle.
- アーバンスポーツパーク (Urban Sports Park) - Marked with a black circle.
- サッカー場 (Soccer Field) - Marked with a black circle.
- 柔道場 (Judo Field) - Marked with a black circle.
- 境町役場 (Kimitama City Office) - Marked with a black circle.
- 地域産業研究開発施設 (IS-Lab 4th) - Marked with a black circle.

Other labels on the map include:

- 17 (National Route 17)
- 1, 2, 3, 4, 5, 6 (Numbered locations near the bottom left)
- 7 (Numbered location near the bottom right)
- 国議院 (National Diet Building) - Located at the top center.



61

第1期ルート
(2020年11月26日～)

第2期ルート
(2021年8月2日～)

▼スポーツ施設

- ①SAKAI Tennis court 2020
②堺町アーバンスポーツパーク
③堺町サッカー場
④柔道場
⑤S-wave (人工サーフィン場)
⑥堺町アーバンスポーツパーク2nd

▼隈研吾氏設計施設

- ①さいランド
- ②さい河岸レストラン「茶蔵」
- ③鼎繁實美術館「S-Gallery」
- ④研究開発施設「S-Lab」
- ⑤モテネグロ会館
- ⑥干し芋カフェ「S-ブランド」
- ⑦地域産業研究開発拠点施設「S-Lab 4th」



運行概要

全2ルート運行
バス停全17箇所
土日運行





【S-wave（人工サーフィン場）】 2023年(R5年)8月20日開催！

初公式戦「SAKAI OPEN」を開催！

- 施設がオープンしてから初めてとなる公式戦「SAKAI OPEN」（サイカイオープン）を開催。
- 大会には県内外から子どもたちを含む36名のサーファーが参加し、レベルなどに応じて4つのクラスに分かれてトーナメント方式で技を競った。
- 大会中には、夏のフラダンスチーム「ナレー・ノハク・アロハ安井」によるフラダンスや、施設駐車場ではキッチンカーによるマルシェも開催された。



【オリンピックレガシーの継承！】

2023年1月4日プレオープン！
2023年4月28日グランドオープン！

親子で楽しめる人工サーフィン場の整備

- 東京オリンピックで正式種目となり、注目が集まるサーフィン等の体験ができる人工サーフィン場。
- 初心者からオリンピック選手などのプロサーファーまで、幅広い方々が利用可能。
- 波を止めた状態では、水中ウォーキングや親子で楽しめるシュノーケリング、また、SUPヨガなど日々の体力づくりにも活用可能。



総事業費 約3億4,790万円			
町の持ち出し 26% (約9,089万円)	地方交付税措置額 20% (約7,118万円)	企業拠出金 13% (約4,346万円)	地方創生拠点整備交付金 41% (約14,237万円)
施設詳細 ■施設名称：S-wave（エス ウェーブ） ■予算年度：令和3年度 ■完成年月：令和4年12月 ■造波装置：citywave（ドイツ製） ■構造：鉄骨造2階建 ■プール：長さ26m、幅9m ■体験可能種目：サーフィン、ボディーボード、水中ウォーキング、シュノーケリング、SUPヨガ 等			

2021年(R3年)12月14日開催

第1回 室伏スポーツ庁長官表彰を受賞

- これまでの「スポーツを核としたまちづくり」の取り組みと、「オリパ・レガシー」として、今後、スポーツを活用した特色ある「まちづくり」に積極的な取り組みとする姿勢が評価され、2021年(令和3年)12月14日に、スポーツ庁が新たに設けた室伏スポーツ庁長官表彰である第1回「スポーツ・健康まちづくり優良自治体表彰2021」を受賞。
- 境町を含め、全国で30自治体が優良自治体として表彰された。



▲東京・浅草橋ヒューリックホールで開催された、第1回「スポーツ・健康まちづくり優良自治体表彰2021」で室伏スポーツ庁長官から表彰状を受け取る境町町長

▼境町町長の受賞コメント

この度はこの様な素晴らしい賞をいただきましたこと、町を代表して、心より感謝申し上げます。当町はこれまで、オリンピック基準のホッケー場やデンスコート、また、世界レベルのアーバンスポーツパーク等、スポーツ施設の整備に力を入れ、特に次世代の若者が活躍できる環境を整備してきました。将来、ここ境町から世界へ羽ばたく、そんな選手を出すことを期待し、これからもスポーツを核としたまちづくりを推進していきたいと存じます。この度は誠にありがとうございました。

2年連続！第2回 室伏スポーツ庁長官表彰を受賞

2022年(R4年)11月18日開催

- 2021年に開催された第1回「スポーツ・健康まちづくり優良自治体表彰2021」に続き、2年連続で同賞を受賞。
- 2022年は、現在整備中で本年12月中に完成予定の東京2020五輪で初採用された「サーフィン」を海のない町で体験できる、人工サーフィン場についての取組みが評価された。
- 境町を含め、全国で20自治体が優良自治体として表彰された（2年連続での受賞は境町のほか、笠間市及び静岡県御殿場市が受賞）。



▲東京・大手町三井ホールで開催された、第2回「スポーツ・健康まちづくり優良自治体表彰2022」で室伏スポーツ庁長官から表彰状を受け取る橋本町長



▲主催者代表挨拶をする室伏長官

▼橋本町長の受賞コメント

この度は、2年連続でこの様な素晴らしい賞をいただきましたこと、町を代表して、心より感謝申し上げます。
昨年は、アーバンスポーツパーク等の世界レベルのスポーツ施設等を活用したまちづくりで表彰いただきましたが、東京2020大会の開催と、また、当町が掲げる「スポーツを核としたまちづくりの1環」として整備、稼働した、2021年11月に「ワイワイ倶楽部」と姉妹都市協定を締結した海のない町が挑戦する「子育て世代等も楽しめる人工サーフィン場」の取組みが表彰いただきましたこと、大変うれしく思います。
将来、ここ境町から世界へ羽ばたく、そんな選手が出てくること、町の更なる魅力の向上を期待し、今後も、より一層スポーツを核としたまちづくりを推進してまいります。この度は誠にありがとうございました。

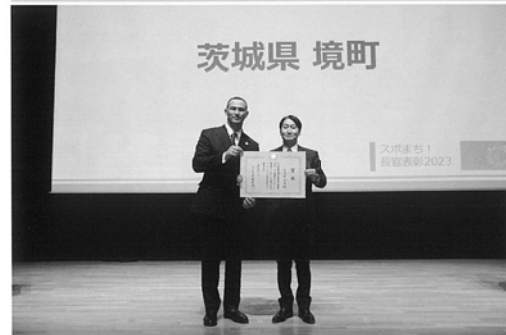
▼表彰された各自治体の首長等



3年連続！第3回 室伏スポーツ庁長官表彰を受賞

2023年(R5年)11月10日開催

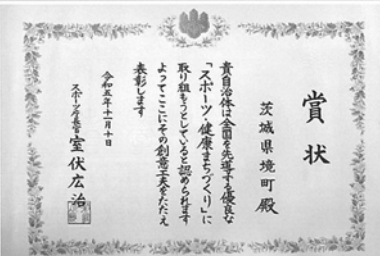
- 2021年に創設された「スポーツ・健康まちづくり優良自治体表彰制度」で、同年、2022年に続き、3年連続で同賞を受賞。
- オリンピックがシアーの継承と交流人口の拡大や移住定住の促進、また地域経済の活性化等に寄与する全天候型アーバンスポーツパークについての取組みが評価された。
- 境町を含め、全国で26自治体が優良自治体として表彰された（3年連続での受賞は境町のほか、笠間市が受賞）。



▲東京・大手町三井ホールで開催された、第3回「スポーツ・健康まちづくり優良自治体表彰2023」で室伏スポーツ庁長官から表彰状を受け取る橋本町長

▼橋本町長の受賞コメント

この度は、3年連続でこの様な素晴らしい賞をいただきましたこと、町を代表して、心より感謝申し上げます。
東京2020五輪のレガシーとして、また、当町が掲げる「スポーツを核としたまちづくりの1環」として整備して参りました本取組により、10の次のオリンピックであるロサンゼルスオリンピックを目指す、日本ランキング上位の選手が移住してくれています。
将来、境町から世界へ羽ばたく、そんな選手が出てくること、町の更なる魅力の向上を期待し、今後もより一層スポーツを核としたまちづくりを推進してまいります。この度は誠にありがとうございました。



▲頂いた賞状

▼表彰された各自治体の首長等



【境町ホッケーフィールド】

日本ホッケー協会公認の「ホッケータウン」として認定

2023年(R5年)11月22日

- 東京2020オリンピック競技大会に向けた日本代表等の事前キャンプ受け入れや、定期的なホッケー教室の開催など、これまで実施してきた取り組みが評価され、ホッケー競技の普及振興に実績がある、もしくは今後、先駆的な取り組みが期待される自治体として、日本ホッケー協会に「公式ホッケータウン」として認定された。
- 本件は、日本ホッケー協会設立100周年を記念した事業で、2023年6月から全国に公募し、第1期分として境町を含む19自治体が認定された。



▲交付された認定証（左）と境町オリジナルの記念ビジュアル（右）



▲日本ホッケー協会の三項会長（左）より認定証を受け取る橋本町長（右）

▼詳細

- 認定日：令和5年11月22日
- 事業名称：日本ホッケー協会100周年記念「公式ホッケータウン」認定事業
- 実施主体：公益社団法人日本ホッケー協会
- 認定対象：ホッケーを通じて地域活性化を行っている、あるいは目指している市区町村
- 認定自治体：全国19自治体
- 認定会場：境町ホッケーフィールド
- 認定式出席者：公益社団法人日本ホッケー協会 会長 三須 和泰
公益社団法人日本ホッケー協会 理事 柿田 重矢子
公益社団法人日本ホッケー協会 専務理事 坂本 幼樹
境町長 橋本 正祐 他

【ホストタウンとしての取組】

史上2人目！橋本町長が名誉勲章受賞

2022年(R4年)11月1日

- 平成28年にアルゼンチン共和国のホストタウンとして国に認定・登録を受け、当時の「マクリ大統領」の要請にて、五輪基準のホッケー場やデンスコート等を整備し、東京2020五輪でホッケーや柔道等総勢100名の選手団の事前キャンプを受入れたことなどの功績をたたえられ、同国オリンピック委員会（COA）のマリオ・モッチア会長より、橋本町長へ名誉勲章である「オーダー賞」が贈呈されました。
- 「オーダー賞」はCOAが個人に贈る最高位の名誉賞で、同国の「マクリシオ・マクリ」前大統領に次いで、史上2人目の受賞。



▲受賞の喜びを語る橋本町長

▼橋本町長に贈られた「オーダー賞」



▲橋本町長へ「オーダー賞」を贈呈し感謝の挨拶をするマリオ・モッチア会長



▲出席した皆様（境町での事前キャンプに参加した選手等も出席）

▼詳細

- 日付：令和4年11月1日（現地時間10月31日）
- 場所：アルゼンチン共和国ブエノスアイレス市内ホテル
- 内容：名誉勲章授賞式（※史上2人目の受賞）
- 主な出席者：アルゼンチンオリンピック委員会 マリオ・モッチア会長
前駐日アルゼンチン大使 ケンゼル・バント氏
前駐アルゼンチン大使 中 隆博氏

アルゼンチン共和国ブエノスアイレス市と友好協定締結

- 境町とアルゼンチン共和国との約90年にわたる友好関係と、東京2020五輪の事前キャンプ受け入れ等の取組みを評価。
- 今後も多様なスポーツと文化交流を通じて、互いの住民のために緊密な友好協力をする等と目的として、**首都であるブエノスアイレス市と「スポーツと文化を中心とした友好協定」を締結。**



▲調印した橋本町長(右)とペドロ副長官(中央)及びレモ氏(左)



▲締結式に出席した皆様



▼締結の様子(橋本町長が境町で整備した世界レベルの各スポーツ施設を説明)

- ▼詳細
- 日付 : 令和4年11月2日(※現地時間11月1日)
 - 場所 : アルゼンチン共和国ブエノスアイレス市スポーツ庁内
 - 内容 : アルゼンチン共和国ブエノスアイレス市との「スポーツと文化を中心とした友好協定」締結式
 - 主な出席者 : 橋本町長、境町議会、ブエノスアイレス市スポーツ庁 ヘドロ・イバール副長官、同庁 レモ・フランシスコ・ホセ・ランソニ氏、アルゼンチンオリンピック委員会 エドワード・モヤノ・プレス・コミュニケーション制度事業部長、同委員会 カルロス・フレア事務局長

フランス共和国モンペリエ市と友好都市協定締結

- アーバンスポーツの国際大会招致を目的に2021年にフランス・ハルケン社設計の常設では日本初となる世界レベルのアーバンスポーツパークを整備したことがきっかけで、**ハルケン社が本社を構える同国モンペリエ市との交流がスタート。**
- 整備中の**全天候型アーバンスポーツパークでの国際大会開催**に向け、2023年5月にモンペリエ市で開催されたFISEのワールドシリーズを視察するなど交流を深めるとともに、同市が属するオクシタニー地域圏からも全面的なバックアップをいただき「**友好都市協定**」を締結。
- 今後、「スポーツ政策分野における自治体間交流」、「スポーツ・地域代表団の相互訪問及びベースキャンプの設置」、「両地域経済支援と両地域で開催されるイベントの推進及び協力」、「両地域社会の発展への協力」など、関係強化のための行動を実施することで合意した。



▲調印した橋本町長(左)とボルドン議員(右)



▲ハルケン社CEO(左)とハルケンCMO(右)

▲在マルセイユ村田総領事 懇談も実施



- ▼詳細
- 日付 : 令和5年9月29日(※現地時間9月28日)
 - 場所 : オクシタニー地域圏庁舎(フランス共和国トゥールーズ市)
 - 内容 : フランス共和国モンペリエ市との「友好都市協定」締結式
 - 主な出席者 : 橋本町長、境町議会、モンペリエ市議会議員、議会代表 クリスチエ・ボルドン、オクシタニー地域圏議会副議長 キャメル・シブリ(スポーツ及び教育担当)、モンペリエ市議会代表 エルウェ・アントン・バセラス、ハルケン社CEO エルウェ・アントン・バセラス、同社CMO オリビエ・バセラス、在マルセイユ日本国総領事 村田優久夫

BMXフリースタイル・パーク選手の白井兄妹が境町に移住

- 数々のBMXフリースタイル・パークの大会で優勝や上位の成績を取るなど活躍する、東京都出身の「**白井 伶穂(れおん)選手**」及び「**玲恵奈(れいな)選手**」が、境町アーバンスポーツパークを練習拠点とするため、2023年(令和5年)4月に家族で境町に移住。
- **BMXフリースタイル・パーク 全日本強化育成選手**(JCF 育成カテゴリー 男子エリート)である伶穂選手と、兄である伶穂選手の背中を追って3歳からBMXを始め、2023年5月に開催された「マイナビJapan Cup 第2戦(神奈川県横浜須賀町)」では、「**BMXフリースタイル・パーク ガールズ10-12歳クラス**」で優勝するなど活躍する玲恵奈選手。
- 2024年に開催予定のバリオニックの次の**ロサンゼルスオリンピック出場**を目指し、現在、境町を拠点に技を磨いている。



▲白井 伶穂(れおん)選手



▲白井 玲恵奈(れいな)選手

▼直近の主な戦歴

- 2021年 全日本BMXフリースタイル・パーク 男子10-12歳 年間ランキング 3位
- 2022年 マイナビJapan Cup 第1戦(愛知県岡崎市) BMXフリースタイル・パーク 男子13-15歳クラス 2位
- 第6戦(2022年) 全日本BMXフリースタイル選手権(パーク種目) 男子13-15歳クラス 優勝
- 2022年 UCI BMXフリースタイル・パーク ワールドカップ コールドキャスト(オーストラリア) シュエツ(16歳以下) クラス 5位
- 2022年 全日本BMXフリースタイル・パーク 男子13-15歳 年間ランキング 2位
- 2022年 CHIMERA A-SIDE BMXフリースタイル・パーク 男子16歳以下クラス 年間ランキング 2位
- 2023年 マイナビJapan Cup 第1戦(愛知県名古屋市) BMXフリースタイル・パーク 男子13-15歳クラス 2位
- 2023年 マイナビJapan Cup 第2戦(神奈川県横浜須賀町) BMXフリースタイル・パーク 男子13-15歳クラス 2位

▼直近の主な戦歴

- 2021年 オリンピックアジア予選 BMXフリースタイル・パーク 男子 2位
- 2021年 マイナビJapan Cup 第2戦(京都府向日市) BMXフリースタイル・パーク ガールズハイ 優勝
- 第5戦(2021年) 全日本BMXフリースタイル選手権(パーク種目) ガールズハイ 2位
- 2021年 全日本BMXフリースタイル・パーク ガールズハイ 年間ランキング 2位
- 2021年 CHIMERA A-SIDE BMXフリースタイル・パーク ガールズ10-12歳クラス 年間ランキング 1位
- 2022年 マイナビJapan Cup 第1戦(愛知県岡崎市) BMXフリースタイル・パーク ガールズ10-12歳クラス 2位
- 2022年 CHIMERA A-SIDE BMXフリースタイル・パーク 女子 競速大会(神奈川県横浜須賀町) 2位
- 2023年 マイナビJapan Cup 第1戦(愛知県名古屋市) BMXフリースタイル・パーク ガールズ10-12歳クラス 2位
- 2023年 マイナビJapan Cup 第2戦(神奈川県横浜須賀町) BMXフリースタイル・パーク ガールズ10-12歳クラス 優勝

インラインスケート世界チャンピオンの明賀選手が境町に移住

- 2023年5月にフランス・モンペリエ市で開催された「FISE World Montpellier 2023」や、同年10月に境町で開催された全日本選手権大会「JASPA 2023 PARK」で見事優勝を収めた、ローラーフリースタイル(アグレッシブインラインスケート)の**現役世界チャンピオンである明賀 芽泉(ミウガ メイ)選手**が、境町アーバンスポーツパークを練習拠点とするため、2024年(令和6年)1月に静岡県より家族で境町に移住。
- 2023年8月には、**世界規模のスポーツ競技大会で活躍**したとして、文部科学省より「**国際競技大会優秀者等表彰**」を受賞。
- 2024年に開催予定の「FISE World Montpellier 2024」や「WORLD SKATE GAMES 2024」での優勝を目指し、現住、境町を拠点に技を磨いている。



▲明賀 芽泉 選手



▼JASPA2023(左)とFISE2023(右)で表彰台に上がる明賀選手

▼直近の主な戦歴

- 2023年5月 FISE World Montpellier 2023 ローラーフリースタイル・パーク アマチュア女子 優勝(フランス・モンペリエ)
- 2022年5月 NL CONTIST 2022 ストリートパーク 優勝(フランス・ストラスブール)
- 2022年6月 全日本選手権 JASPA 2022 PARK 女子 2位(愛知県岡崎市)
- 2022年11月 WORLD SKATE GAMES 2022 ARGENTINA ローラーフリースタイル・パーク 女子 2位(アルゼンチン・ブエノスアイレス)
- 2022年11月 WORLD SKATE GAMES 2022 ARGENTINA ローラーフリースタイル・ストリート 女子 3位(アルゼンチン・ブエノスアイレス)
- 2023年5月 FISE World Montpellier 2023 ローラーフリースタイル・パーク 女子 優勝(フランス・モンペリエ)
- 2023年5月 NL CONTIST 2023 ストリート女子フット 優勝(フランス・ストラスブール)
- 2023年10月 全日本選手権 JASPA 2023 PARK フロア女子 優勝(愛知県岡崎市)

子育て支援“日本一”を目指した「移住定住施策」

- 移住・定住施策として、各種奨励金でのサポートや、子育て世帯の暮らしを応援する3LDKのマンションや戸建ての賃貸住宅を可で整備するなど、町独自で様々な施策を実施。
- 住みたい田舎ベストランキングでは様々な部門で上位を獲得するなど、徐々に施策の効果が現れている。



豊富な「農産物」

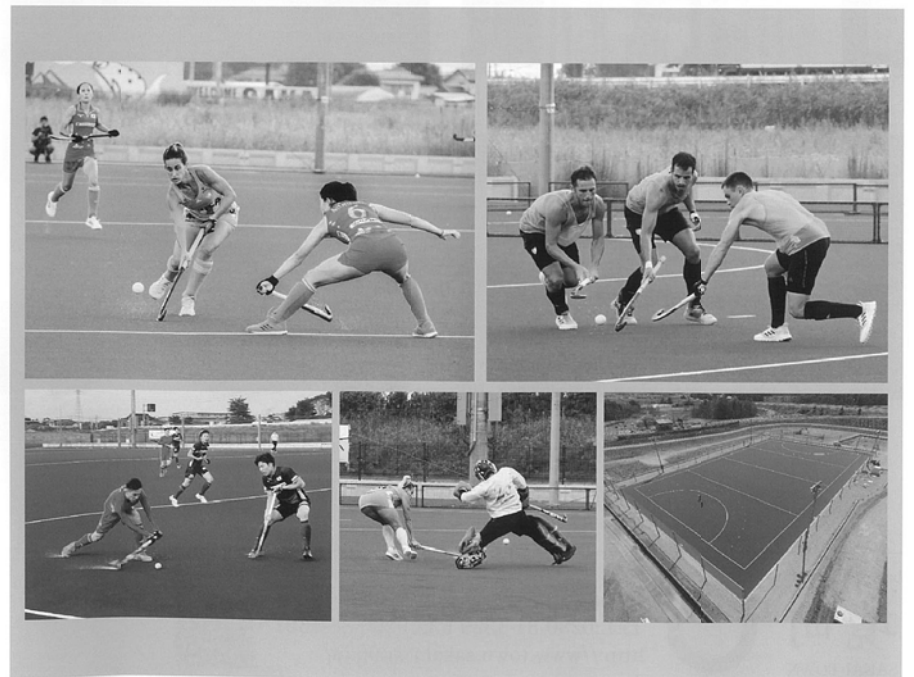
- ふるさと納税の返礼品として開発した「干し芋」や、安政6年（1859年）に日本茶として初めて海外へ輸出されたという記録も残り、境町を中心とした茨城県西地域で生産されている濃厚な味と香りが立ち昇りコクのあるのが特徴な「さしま茶」、また、上品な脂身の美味しさが特徴で境町の（株）塚原牧場が飼育、販売を手がける国内にわずか100頭しかない希少な豚肉「梅山豚（メイシャトン）」など、豊富な農産物を誇る。



“日本最大級”の打ち上げ数を誇る「利根川大花火大会」

- 日本最大級の打ち上げ数を誇り、境町の利根川河川敷で開催される音楽花火「利根川大花火大会」。
- 令和4年は、全国1位の3万発の打ち上げ数を誇り、総観覧者数は約30万人と全国有数の花火大会となっている。
- 令和5年は、9月16日に開催し、3万発を打ち上げた。







境町と人をつなげる地方創生プロジェクト

S-PROJECT

新国立競技場を
手掛けた
隈研吾氏
設計の施設



① さかいサンド 2018年10月29日OPEN



② 茶蔵 2019年4月19日OPEN



③ S-Gallery 2020年8月26日OPEN



④ S-Lab 2020年8月26日OPEN



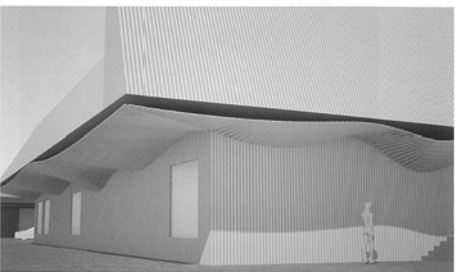
⑤ モンテネグロ会館 2020年9月15日OPEN



⑥ S-ブランド 2021年5月27日OPEN



⑦ オハナタウンコミュニティ棟 2023年3月24日OPEN



⑧ (仮称)境町地域産業研究開発拠点施設 建設中

境町は

子育て支援に

力を入れています

茨城県
境町

直近8年間で 新しくできた 施設

予定含む

20240528版

R5
年度

猿山・蛇池地区(約4.2ha)

猿山・蛇池地区 誘致企業 日本GLP株式会社進出決定



施設名: GLP境古河 I
 工期: 2023年12月1日から2025年4月30日(予定)
 敷地面積: 41,989.58㎡(約12,701.85坪)
 建築面積: 23,247.65㎡
 延床面積: 84,496.64㎡
 構造: 鉄骨造 4階建
 用途: 物流倉庫(倉庫業を営む倉庫)



令和5年12月11日起工式の様子

圏央道境古河ICに近接する猿山・蛇池地区に、日本GLP株式会社の物流施設「GLP境古河 I」が進出します。本施設は災害発生時に一時避難所としての利用もできるよう、町と企業間の防災協定締結を予定しています。また、同地区には「GLP境古河 II」の進出も予定されています。

➡ GLP境古河 I により、新たな雇用の創出+税収の増加(年間約1億7,000万円)

2

R5
年度

デジタル田園都市国家構想交付金
 (地方創生拠点整備タイプ) 約1億5,004万円活用
 地方交付税措置 約7,502万円活用
 (総事業費 約3億0,008万円)

雇用増加・産業振興拠点

さかい河岸川魚グルメ発信拠点施設

新たな観光資源として情報発信力の高い「グルメ」分野、特にウナギを中心とする本町の伝統的な川魚グルメを提供情報発信していく施設



敷地面積: 約2,554㎡(約773坪)
 ・屋内施設(飲食ブース、河岸文化伝承ブース)
 ・木造平屋建 延床面積 約291.75㎡
 ・その他設備等
 事務室、厨房、倉庫、トイレ、駐車場等

➡ 整備費のうち町負担分については、民間への賃貸で全額回収、町の負担は0!【境町モデル】

R5
年度

デジタル田園都市国家構想交付金
 (地方創生拠点整備タイプ) 約1億9,975万円活用
 地方交付税措置 約9,987万円活用
 (総事業費 約3億9,950万円)

農畜産物等の集荷、保管、配送を
 一気通貫で行う専用施設

農業者所得向上拠点施設

市場の相場に左右されず定額・定量で農作物を出荷することが可能な施設として、町の農業事業者の所得安定や、雇用確保にも寄与することが期待されます。



敷地面積: 約3,694㎡(約1,119坪)
 屋内施設
 鉄骨造平屋建 延床面積 約1,300㎡

3

R5
年度

デジタル田園都市国家構想交付金
 (地方創生拠点整備タイプ) 約9,948万円活用
 地方交付税措置 約9,948万円活用
 (総事業費 約3億9,792万円)

雇用増加・産業振興拠点

(仮称)境町アグリビジネスラボ拠点施設

農産物や水産資源の加工や陸上養殖を行うことのできる施設、気候に左右されない安定的な水産資源の確保が可能となり、新たな特産物の開発・生産が持続可能になることで、地域経済の活性化を促進することが期待されます。



敷地面積: 約850㎡(約257坪)
 ・研究・開発・生産棟
 鉄骨造平屋建 約549㎡
 ・陸上養殖棟
 鉄骨造平屋建 約49㎡
 ・その他設備等
 防風抑塵式陸上養殖システム、冷凍・冷蔵保管庫、
 包材庫、エアージャワールーム、駐車場等

➡ 新たな雇用+地場産品の創出

R5
年度

社会資本整備総合交付金 約2億5,680万円活用
 (総事業費 約6億5,150万円)

子育て世帯移住定住促進住宅

PFI住宅第6弾 新築戸建住宅22棟

構造: 木造2階建て(3LDK) 延床面積 約100㎡(約30坪)
 敷地面積: 戸当たり 約165㎡(約50坪)
 敷地面積: 4,541㎡(約1,370坪)



➡ 総事業費を入居者の家賃収入で回収、町の負担は0!

4

R5
年度

境古河IC周辺南部下小橋工業団地

境古河IC周辺南部下小橋工業団地

誘致企業

クッシュマン・アンド・ウェイクフィールド・
 アセットマネジメント株式会社「LF境古河」

「LF境古河」は地上4階建ての大型ランプウェイを備えた、延床面積約11万3,000平方メートルのマルチテナント型物流施設で2025年1月の竣工を目指しています。災害時には町の防災拠点としての役割にも期待しています。



敷地面積: 50,183㎡(5,180坪)
 延床面積: 113,291㎡(34,270坪)
 構造規模: 地上4階建 鉄骨造

➡ 新たな雇用の創出+税収の増加(年間約1億1,000万円)

R5
年度

社会資本整備総合交付金 約4,416万円活用
 (総事業費 約8,833万円)

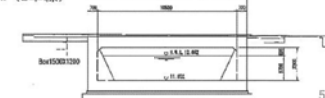
緊急冠水対策事業

染谷川橋梁

整備後は約5倍の断面積で整備したことにより、これまでのような道路冠水は軽減されることが期待されます。



ボックスカルバート長 11.90m
 幅員 10.15m (2車線)



5

R4
年度

デジタル田園都市国家構想交付金 約2億1,571万円活用
(デジタル実装タイプ)
(総事業費 約4億3,142万円)

移動型役場及び移動型検診サービス機能を備えたモビリティ

医療・行政MaaS車両

町民の利便性の向上と役場内の業務効率化を図るため、移動型役場及び移動型検診サービスを提供するマルチタスク車両を2台導入、未来の社会実装の一環として、医療の脆弱な地域におけるオンライン診療の拡充やオンライン診療を実施する。

R5
年度

学校施設環境改善交付金 約1,082万円活用
(総事業費 5901万円)

クッション性が高く、児童のケガ防止や足腰の負担を軽減！

境小学校校庭人工芝化



人工芝整備面積 3,374.2㎡(ロングバイル人工芝 バイル長50mm)
[陸上トラック]
120mトラック 6レーン
50m直線 6レーン
[サッカーコート]
54m×38.5m

6

R4
年度

地方創生拠点整備交付金 約2億3,538万円活用
地方交付税措置額 約6,355万円活用
(総事業費 約4億7,422万円)

デジタル技術で地域課題を解決

(仮称)

境町 ドローンラボ・ドローン フィールド

ドローンによる買い物支援や農業支援の研究と実験フィールドが境町に完成。ドローン技術の推進とデジタル技術の導入により、農作業の人手不足や、ドローン配送による買い物難民など、地域課題を解決します。



敷地面積：約8,810㎡

➡ 整備費のうち町負担分については、民間への賃貸で全額回収、町の負担は0！【境町モデル】

R4
年度

地方創生拠点整備交付金 約1億4,580万円活用
地方交付税措置額 約7,289万円活用
(総事業費 約3億1,100万円)

町の新たな特産物を開発する研究施設第2弾

さかい地域産業センター「S-Lab 2nd」

常陸牛入りハンバーグなど食肉や野菜を中心としたまちの新しい特産物を開発・加工する施設を整備。



敷地面積：1933.05㎡
建物構造：鉄骨造2階建て
延床面積：891.24㎡ (1階 735.64㎡ 2階 155.60㎡)

➡ 整備費のうち町負担分については、民間への賃貸で全額回収、町の負担は0！【境町モデル】

8

R4
年度

社会資本整備総合交付金 約1億8,100万円活用
(総事業費 約5億9,800万円)

子育て世帯移住定住促進住宅 PFI住宅第5弾 戸建住宅&ガレージハウス「オハナタウン」

町外の方優先 家賃68,000円～
25年住み続けたい無償譲渡！



「オハナ」とは、「お花」の意味の他に、ハワイ語の言葉で「家族」という意味。敷地内には隈研喜氏監修のコミュニティ棟を備え。

境町が姉妹都市協定を締結しているハワイのホノルル市の雰囲気を取り入れた子育て世帯向け移住定住促進住宅エリアが新しく完成します。

敷地面積 7,326㎡(約2,218坪)
【戸建住宅】12棟
敷地面積(戸当たり) 約240㎡(約72坪)
木造2階建て(3LDK)延床面積 80.96㎡(約25坪)
【ガレージハウス】8棟
敷地面積(戸当たり) 約300㎡(約90坪)
木造2階建て(3LDK+ガレージ)延床面積 117.84㎡(約35坪)
【コミュニティ棟】1棟
敷地面積 約640㎡
木造平屋建て
(テラス・ワークルーム2部屋・コミュニティホール1部屋)
バーベキューができる広場あり

➡ 民間資金による事業で、町の負担は0！

R4
年度

地方創生拠点整備交付金 約1億3,150万円活用
地方交付税措置額 約3,550万円活用
(総事業費 約6,300万円)

町の豊かな自然と融合した観光交流施設 (仮称)境町グランピング施設

観光交流拠点整備の一環として、仕事と余暇を両立できる新たな拠点グランピングの施設が町に新しく完成します。ロフト付き木造平屋建てキャンピング4棟のほか、テントサイト12区画をそなえ、テントのレンタルもあり、気軽にキャンプを楽しむことができます。



敷地面積：約10,556㎡(約3,196坪)
グランピングキャンピング：ロフト付き木造平屋建て4棟
延床面積 各100㎡程度

➡ 整備費のうち町負担分については、民間への賃貸で全額回収、町の負担は0！【境町モデル】

7

R4
年度

地方創生拠点整備交付金 約1億2,871万円活用
地方交付税措置額 約3,475万円活用
(総事業費 約2億5,742万円)

オリンピックレガシー発信ブース&ショップやラウンジ等を整備したスポーツ施設

(仮称)Sーデポ

東京2020五輪でアルゼンチンの事前キャンプを受入れた歴史的事実を後世に伝えるオリンピックレガシー発信ブースを整備する他、隣接する境町アーバンスポーツパークやSAKAI Tennis court 2020等の利用者促進のため、ラウンジやショップブース、ケア(マッサージ等)が受けられるパーソナルトレーニングルームを整備。



敷地面積：約4,423㎡
延床面積：約368㎡

➡ 整備費のうち町負担分については、民間への賃貸で全額回収、町の負担は0！【境町モデル】

R4
年度

地方創生拠点整備交付金 約4億5,450万円活用
地方交付税措置額 約1億7,403万円活用
(総事業費 約9億900万円)

東京2020五輪の有明BMXパークを境町に移設！

(仮称)境町アーバンスポーツパーク2nd BMXフリースタイル専用パーク

東京2020五輪大会で実際に使用された世界最高レベルのBMXフリースタイル専用パークを境町に移設するとともに、「FISE(エクストリーム・スポーツ国際フェスティバル)」等O世界大会の開催を視野に、パーク全域に屋根及び照明を整備し全天候化する。



延床面積：約1,750㎡

➡ 指定管理者に管理費ゼロで委託【境町モデル】

9

R4 年度 町単独事業 約1億6,000万円

町内初の専門小児科を誘致！ 小児科専門医院＋保険調剤薬局



敷地面積 1,428㎡
【医療施設】
木造2階建て 延床面積 310.60㎡
【保険調剤薬局】
木造平屋建て 延床面積 86.10㎡

➡ 整備費のうち町負担分については、
民間への賃貸で全額回収、
町の負担は0！【境町モデル】

R4 年度 地方創生拠点整備交付金 約1億4,237万円活用
地方交付税措置額 約7,118万円活用
企業版ふるさと納税 約6,440万円活用
(総事業費 約3億4,790万円)

次世代型 エアサーフィン施設 S-wave(エスウェーブ)

東京2020オリンピックで正式種目となったサーフィンなどが体験できる施設が、品川より境町に移転。
初心者からオリンピック選手、プロサーファーまで幅広い年齢層の利用が可能であり、水中ウォーキングや親子で楽しめるシュノーケリング、SUPなどが日々の体力づくりにも活用できる。



敷地面積：2,646.20㎡
建物構造：鉄骨造2階建て
延床面積：302.03㎡（1階 149.32㎡ 2階 152.71㎡）

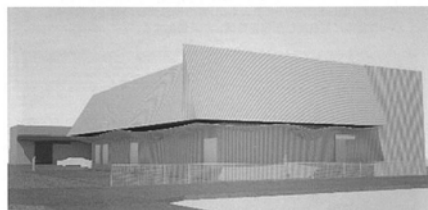
➡ 整備費のうち町負担分については、
民間への賃貸で全額回収、
町の負担は0！【境町モデル】

10

R4 年度 地方創生拠点整備交付金 約1億8,625万円活用
地方交付税措置額 約5,028万円活用
(総事業費 約4億4,650万円)

境町の隈研吾建築 第7弾！ (仮称)境町地域産業研究開発拠点施設

利根川と接し、「河岸の町」として栄えた境町で、かつて名産品だったウナギを加工出荷する施設。新国立競技場などを手がけた世界的な建築家、隈研吾氏が設計を手掛ける。



構造：鉄骨造 2階建て
延床面積：約620㎡

➡ 整備費のうち町負担分については、
民間への賃貸で全額回収、
町の負担は0！【境町モデル】

R4 年度 地方創生拠点整備交付金 約1億5,880万円活用
地方交付税措置額 約4,287万円活用
(総事業費 約1億1,760万円)

さつまいもの加工研究開発施設第2弾！ (仮称)境町ブランド研究開発拠点施設

町の新たな特産物として開発を進めている「さつまいも」の研究開発を行う施設、第2弾



構造：鉄骨造 平屋建て
原料等倉庫棟：約130㎡
研究開発棟：約380㎡

➡ 整備費のうち町負担分については、
民間への賃貸で全額回収、
町の負担は0！【境町モデル】

11

R3 年度 企業版ふるさと納税 約4,634万円活用
(総事業費 約4,800万円)

第二弾！(株)一条工務店からの企業版 ふるさと納税を活用

静小 放課後児童クラブ

企業版ふるさと納税で株式会社一条工務店より境町に送られたモバイル建築を活用し、静小小学校に、放課後児童が完成。
境町では、災害時に応急仮設住宅等として活用できるモバイル建築の、社会的備蓄と活用・普及活動を推進している。



R3 年度 地方創生推進交付金 約1億2千万円活用
地方交付税措置額 約6千万円活用
(総事業費 約2億4千万円)

境町地域ブランド販売拠点施設 wo-29 Butchers

境古河川に近接した地区に、町が誇る農畜産品の加工販売・飲食提供や農畜産品の情報発信を行える施設として、「wo-29 Butchers」が新規出店。

客席数：92席



➡ 整備費のうち町負担分については、
民間への賃貸で全額回収、
町の負担は0！【境町モデル】

12

R3 年度 企業版ふるさと納税 約1億3,780万円活用
(総事業費 約1億4,216万円)

全国初！(株)一条工務店からの企業版 ふるさと納税を活用

ホッケー場 クラブハウス

企業版ふるさと納税で株式会社一条工務店より境町に送られたモバイル建築を活用し、境町ホッケーフィールドにクラブハウスが完成。
境町では、災害時に応急仮設住宅等として活用できるモバイル建築の、社会的備蓄と活用・普及活動を推進している。



R3 年度 社会資本整備総合交付金 約2,302万円活用
(R3年度分事業費 約4,650万円)

冠水被害から町を守る 染谷川河川改良工事

平成27年9月の関東・東北豪雨において、市内の道路が冠水し通行止めとなった箇所が9カ所あり、その大半は染谷川流域でした。このような甚大な被害が二度と起きないよう、町は染谷川改修事業の設計・工事を急ピッチで進めています。
この度、特に狭く、河川の流れのボトルネックとなっていた町道1-23号線について河川改修に向け、横断部の改良工事(ボックスカルバートの設置)を行い、増水に強い橋梁に架け変わりました。



13

NEW SPOT

R3 年度	地方創生推進交付金 地方交付税措置額 (総事業費 約5億2,000万円)	約2億6,000万円 活用 約1億3,879万円 活用
----------	--	--------------------------------

誰もが生活の足に困らない町へ

自動運転バス

BOLDLY(株)(ソフトバンク子会社)及び(株)モビニカの協力のもと、自動運転バスを3台導入し、生活路線バスとして定時・定路で運行。片道2.5kmのルートで約20分で走行し、病院や郵便局、スーパー、キッズハウスなど日常生活に必要な施設付近に設置した停留所で停車する。バスの運行ルートは順次拡大予定。



RENOVATION

R3 年度	緊急防災・減災事業費 70%交付税措置 (総事業費 約4億6,000万円)	約3億2,207万円 活用
----------	---	---------------

防災拠点・スポーツ環境整備

体育館にエアコン設置

有事の際の防災拠点として活用するため、文化村内の体育館・武道館剣道場及び、町内の公立学校7校の体育館に、エアコンを整備する。また、エアコンにより猛暑でも安心してスポーツができる環境を整え、児童生徒の健康を守り、スポーツ振興を推進する。



14

RENOVATION

R2 年度	学校施設環境改善交付金 地方交付税措置額 (総事業費 約3億3,000万円)	約1億1,000万円 活用 約1億1,000万円 活用
----------	--	--------------------------------

教育施設

境小学校大規模改造

老朽化が進む境小学校の校舎について、外壁補修塗装、屋根の補修、床や照明機器等の内装工事等、大規模改造で建物全体の改修工事を実施し、校舎の長寿命化や省エネ等の環境改善を図る。また、エレベーターを設置、障害のある子どもたちの利便性を図り、災害時の一時避難所の拠点としても活用できるようにする。



NEW SPOT

R2 年度	地方創生拠点整備交付金 地方交付税措置額 (総事業費 約2億2,400万円)	約1億1,200万円 活用 約5,600万円 活用
----------	--	------------------------------

新たな世代のアスリートを創る

国際大会の基準を満たした

アーバンスポーツパーク

BMXフリースタイル、スケートボードなど

新たに整備されたテニスコートやクラブハウスの隣地に、アーバンスポーツを行う施設を整備する。(常設としては日本唯一)アーバンスポーツの総合国際大会である「FISE(エクストリーム・スポーツ国際フェスティバル)」等を招致可能な基準を満たす規模とし、世界的大会の招致や、高水準の設備を利用したい競技者などを呼び込み、交流人口を拡大する。



指定管理者に
管理費ゼロで委託【境町モデル】

15

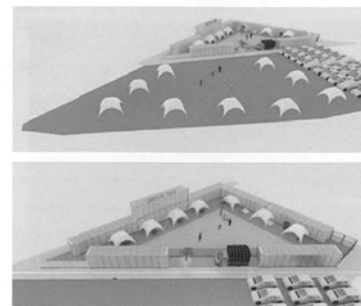
NEW SPOT

R2 年度	地方創生拠点整備交付金 地方交付税措置額 (総事業費 約1,500万円)	約750万円 活用 約200万円 活用
----------	--	------------------------

観光交流拠点

S-Aloha Park

境古河IC周辺地区に、バーベキューなどが楽しめる、人工砂の公園を整備。新しいアクティビティを提供するスポットとして、観光交流人口の増進を推進する。



整備費のうち町負担分については、
民間への賃貸で全額回収、
町の負担は0!【境町モデル】

DISASTER PREVENTION

R2 年度	防災・安全交付金 地方交付税措置額 (総事業費 約1億7,559万円)	約8,780万円 活用 約4,227万円 活用
----------	---	----------------------------

冠水被害ゼロを目指して

雨水排水施設を整備

平成27年9月に発生した関東・東北豪雨の浸水被害を受け、市街地の冠水対策の取り組みとして、都市下水路に接続する雨水パイプ管を設置する。これにより7年に1回クラスの豪雨(1時間に54ミリ)が発生しても、市街地内の冠水被害が軽減されることになる。

今後、調整池の設置も進め、
冠水被害ゼロを目指す。
(令和4年度完成予定)

<平成27~令和元年度分>
国交付金: 約1億9,702万円
総事業費: 約3億9,404万円



16

NEW SPOT

R2 年度	地方創生拠点整備交付金 地方交付税措置額 (総事業費 約2億円)	約1億円 活用 約2,700万円 活用
----------	--	------------------------

観光情報発信施設

8代葵カフェハワイ境店

境古河ICに近接した地区に、地元の産品や、移住定住情報を提供する町の魅力PRブースをそなえる「葵カフェ」が新規出店。

カフェ部分: 座席 約100席



整備費のうち町負担分については、
民間への賃貸で全額回収、
町の負担は0!【境町モデル】

NEW SPOT

R2 年度	地方創生拠点整備交付金 地方交付税措置額 (総事業費 約6,000万円)	約3,000万円 活用 約1,500万円 活用
----------	--	----------------------------

雇用増加・観光交流拠点

S-ブランド

町の特産品をブランディングする施設を整備。施設内の店舗では、S-Labで新たに開発した「干し芋」について、関連商品の販売やカフェメニューを提供することで、交流人口・観光人口の拡大や、地域の経済発展に繋げる。



建築家 隈研吾氏 設計

整備費のうち町負担分については、
民間への賃貸で全額回収、
町の負担は0!【境町モデル】

17

RENOVATION

R2 年度	地方創生拠点整備交付金 地方交付税措置額 (総事業費 約4,800万円)	約2,400万円 活用 約1,200万円 活用
----------	--	----------------------------

観光交流拠点

沖縄県国頭村公設市場
道の駅さかい 沖縄アンテナショップ&レストラン

道の駅同士で協定を結んだ、沖縄県国頭村の物産を販売するブースを道の駅さかいに整備する。



観光交流拠点

FOOD TERRACE SAKAI

道の駅さかいの西側の敷地をリノベーションし、ピザやパスタ等、テイクアウト料理を中心に販売するスペースを整備する。注文した料理は外のテラス席でも食事ができる。



RESIDENCE

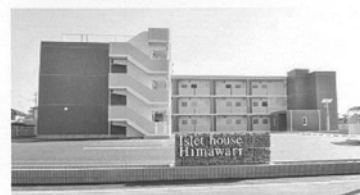
R2 年度	社会資本整備総合交付金 (総事業費 約5億7,000万円)	約2億8,000万円 活用
----------	----------------------------------	---------------

移住定住促進子育て世帯向け住宅

PFI住宅 新築マンション第4弾
アイレットハウス ひまわり館

家賃52,000円！
宅配ボックス・オートロック完備
駐車場1台無料

構造:2DK(51.30㎡)1棟 26戸
入居開始:令和3年3月完成、4月入居開始
賃料:家賃52,000円、敷金1ヶ月、礼金0ヶ月、
共益費3,000円、仲介手数料なし



➡ 民間資金による事業で、町の負担は0！

RESIDENCE

R2 年度	町単独事業	約2,600万円
----------	-------	----------

子育て世帯移住定住促進住宅

町外の方限定！新築戸建住宅第3弾
家賃52,000円
20年住み続けたら無償譲渡！

構造:木造2階建 3LDK(99.36㎡)2戸
完成年月:令和3年3月
賃料:家賃52,000円、敷金1ヶ月、礼金0ヶ月、
共益費・仲介手数料なし



➡ 総事業費を
入居者の
家賃収入で回収、
町の負担は0！

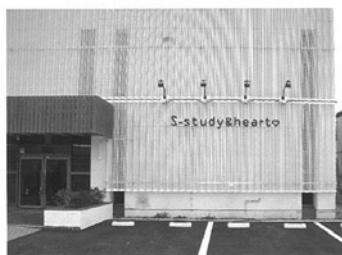
RENOVATION

R2 年度	地方創生拠点整備交付金 地方交付税措置額 (総事業費 約5,000万円)	約2,500万円 活用 約675万円 活用
----------	--	--------------------------

子育て支援・コミュニティ施設

S-study&heart♡

「旧茨城県土地改良事業団体連合会 県西事業所出張所」をリノベーションし、産前産後の母親支援・ケア、高齢者やシングルマザーなど向けの就業相談室や、インターネット環境を整えた学習室、フィットネス施設などを設置し、地域コミュニティの拠点として活用する。



➡ 整備費のうち町負担分については、
民間への賃貸で全額回収、
町の負担は0！【境町モデル】

RENOVATION

R2 年度	地方創生拠点整備交付金 地方交付税措置額 (総事業費 約5,000万円)	約2,500万円 活用 約675万円 活用
----------	--	--------------------------

雇用増加・起業促進拠点

S-start up

チャレンジキッチン・シェアオフィスを備えた、起業希望者向け施設

旧法務局(旧なのはな児童クラブ跡地)に、起業を志す人が活用できるシェアキッチンやシェアオフィスを備えた施設を整備。移住定住者の増加に向けて活用する。



全4店舗 出店中

- ・ラーメン店
- ・カフェレストラン
- ・アトリエ
- ・家具リメイク



➡ 整備費のうち町負担分については、
民間への賃貸で全額回収、
町の負担は0！【境町モデル】

ROAD

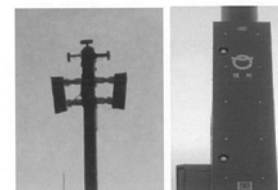
R元 年度	緊急防災・減災事業費 70%交付税措置 (総事業費 約6,970万円)	約4,879万円 活用
----------	---	-------------

防災・減災対策

防災無線デジタル化

令和4年11月、電波法規制によりスプリット規格の無線機が使用できなくなる。そのため、現在のアナログ防災無線は使用不可になることから、防災無線のデジタル化を令和元年度より実施している。

既存小学校等6か所に全域をカバーすべく11か所増設、計17機



R2 年度	緊急防災・減災事業費 70%交付税措置 (総事業費 約3億7,250万円)	約2億6,075万円 活用
----------	---	---------------

防災・減災対策

防災無線の個別受信機を
全世帯に配布予定

NEW SPOT

R元 年度	子ども・子育て支援整備交付金 (総事業費 約4,946万円)	約3,858万円 活用
----------	-----------------------------------	-------------

子育て支援施設の拡充

長田小学校敷地内に
「長田小児童クラブ」を設置

長田小学校の敷地内に、新たに定員90名の放課後児童クラブを設置。これまで旧ふれあいの里幼稚園跡地にあった合同の児童クラブへ徒歩30分の移動を伴っていたが、新たに小学校敷地内へ開設することで、保護者の利便性の向上を図った。



当施設の開設により、
全小学校区内に児童クラブが完備

NEW SPOT

R元 年度	社会資本整備総合交付金 約2億2,083万円 活用 (総事業費 約4億4,165万円)
----------	--

スポーツ交流拠点

SAKAI Tennis court 2020
オリンピック標準のテニスコート4面

オリンピック仕様のハードコートのテニスコートを整備。うち2面は屋内に設置し、天候に左右されずプレイが楽しめる環境が完成する。



➡ 指定管理者に
管理費ゼロで委託【境町モデル】

NEW SPOT

R元 年度	社会資本整備総合交付金 約2億944万円 活用 (総事業費 約5億2,360万円)
----------	--

スポーツ交流拠点

境町ホッケーフィールド
オリンピック標準 ウォーターベース人工芝使用

オリンピック仕様のウォーターベース人工芝のホッケー場を整備。世界基準の競技場により、地域の競技レベルの向上や、日本代表、大学などのホッケーチームの誘致が見込まれる。



➡ 指定管理者に
管理費ゼロで委託【境町モデル】

22

NEW SPOT

R元 年度	地方創生拠点整備交付金 約2億円 活用 地方交付税措置額 約5,400万円 活用 (総事業費 約4億円)
----------	--

すごしたいまち 魅力ある拠点
ホテルスタンバイリーグさかい
ミニキッチンシャワートイレ付き
宿泊施設(ムービングハウス)

移動式木造住宅(ムービングハウス)を活用したホテル。ホッケー場の利用や、新規工場の関係者など今後増加する境町の来訪者の滞在場所の確保および利便性向上を目的とする。

木造2階建て 全47室



➡ 整備費のうち町負担分については、
民間への賃貸で全額回収、
町の負担は0！【境町モデル】

RENOVATION

R元 年度	地方創生拠点整備交付金 約5,000万円 活用 地方交付税措置額 約2,500万円 活用 (総事業費 約1億円)
----------	--

子育て支援施設

S-WORK+KIDS
屋内型キッズランド&リモートワーク

対象年齢3歳未満だった「キッズハウスさかい」に新たに小学校低学年までを対象とした2階建ての施設を増築。室内にリアルおままごと施設や、ポーランドの大型遊具、ネット遊具などを設置。パパママが利用できる事前申請制のコワーキングスペースや、フリーキッチンも備え、雨の日でも思いっきり遊べて、子どもを遊ばせながら働ける環境を提供する。



施設内で毎月、
保健師や弁護士に
相談もできる

23

RENOVATION

R元 年度	地方創生拠点整備交付金 約7,500万円 活用 地方交付税措置額 約3,750万円 活用 (総事業費 約1億5,000万円)
----------	--

子育て世帯向け施設

ニコニコパーク全天候型化

文化村内に児童向け公園「ニコニコパーク」を整備。ふわふわドームやポーランドの遊具を備え、遊びに来たい公園を実現。屋根を設置し、雨天や日差しが強い日でも安心してあそべる全天候型へ改修した。

全天候型
屋根付き公園

子育て世帯等交流施設

S-Cafe

保健センターリノベーション&カフェ併設

保健センターに授乳室を整備しトイレを改修するなど、子連れで利用しやすいようにリノベーション。敷地内に産の健康を守るデンタルケアの学習やデンタルケア用品が購入できるカフェを併設。

wi-fi付き
カフェ

➡ 併設のカフェを民間へ賃貸することで
整備費を回収

24

NEW SPOT

R元 年度	地方創生拠点整備交付金 約2,000万円 活用 地方交付税措置額 約1,000万円 活用 (総事業費 約4,000万円)
----------	--

雇用増加・起業促進拠点

モンテネグロ会館リノベーション

アルゼンチン共和国と仲りのある「モンテネグロ会館」を、新国立競技場の設計を導いた隈研吾氏のデザインでリノベーション。チャレンジショップや、アルゼンチンとの交流の歴史資料を展示する施設等に活用する。



建築家 隈研吾氏 設計

➡ 民間カフェ誘致で、町の維持管理費ゼロ

NEW SPOT

R元 年度	地方創生拠点整備交付金 約1億円 活用 地方交付税措置額 約5,000万円 活用 (総事業費 約2億円)
----------	--

雇用増加・産業振興拠点

S-Lab

一年を通して境町の特産品をつくりだす研究開発施設。干し芋やワインなど、地域の農産物の六次産業化を推進する。

干し芋の開発で、
投資額を回収。令和元年度実績
約600万円

建築家 隈研吾氏 設計

25

RESIDENCE

R元 年度	社会資本整備総合交付金 約2億8,700万円活用 (総事業費 約5億7,500万円)
----------	---

移住定住促進子育て世帯向け住宅 PFI住宅 新築マンション第3弾 アイレットハウス さくら館

家賃52,000円！
宅配ボックス・オートロック完備
駐車場1台無料・全戸南向き

構造：3LDK (69.60㎡) 2棟 27戸
入居開始：令和2年3月完成、4月入居開始
賃料：家賃52,000円、敷金1ヶ月、礼金0ヶ月、
共益費3,000円、仲介手数料なし



➡ 民間資金による事業で、町の負担は0！

RESIDENCE

R元 年度	社会資本整備総合交付金 約1億8,400万円活用 (総事業費 約4億900万円)
----------	---

移住定住促進子育て世帯向け住宅 PFI住宅 新築マンション第2弾 アイレットハウス カナ館

家賃52,000円！
宅配ボックス・オートロック完備
駐車場1台無料・全戸南向き

構造：3LDK (68.25㎡) 1棟 20戸
入居開始：令和元年7月完成、8月入居開始
賃料：家賃52,000円、敷金1ヶ月、礼金0ヶ月、
共益費3,000円、仲介手数料なし



➡ 民間資金による事業で、町の負担は0！

26

NEW SPOT

R元 年度	境古河IC 第1街区(約2.3ha)
----------	--------------------

境古河IC周辺開発 誘致企業第1弾 ウヤマ産業(株)進出決定

境町では平成28年7月に企業立地推進室を設置し、境古河IC周辺開発を推進してきた。令和元年度10月に産業エリアの一部の造成工事が完了したことを受け、企業誘致第一弾としてウヤマ産業(株)の進出が決定した。



平成28年4月15日
土地区画整理組合設立準備会が大和ハウス工業(株)と覚書を締結



平成30年6月12日
境古河IC周辺地区土地区画整理組合と大和ハウス工業(株)が基本協定書を締結



令和元年5月27日
土地区画整理組合による起工式開催



令和元年6月
大和ハウス工業(株)による造成工事着手



➡ ウヤマ産業(株)進出により、新たな雇用の創出+税収の増加(年間約5,000万円)

27

ROAD

R元 年度	社会資本整備総合交付金 約3,852万円活用 (総事業費 約8,788万円)
----------	---

長年の懸案事項が県との協議で解決 宮戸川にかかる横塚橋架け替え

老朽化と幅員の狭さから、横塚の宮戸川にかかる橋の架け替え工事を実施。平成21年度、仮橋が架かり、令和2年3月26日に開通。車両がすれ違える幅を確保し、転落事故などを防止する。



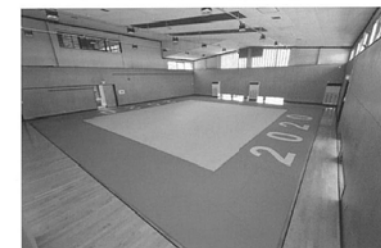
平成28年度分
補助額：約5,800万円
総事業費：約1億4,613万円
平成30年度分
補助額：約3,500万円
総事業費：約7,463万円

RENOVATION

R元 年度	地方交付税措置額 約830万円活用 (総事業費 約6,600万円)
----------	--------------------------------------

スポーツ交流拠点 オリンピック基準の柔道場

武道館を改修し、エアコン完備・オリンピック仕様の柔道場を整備。世界基準の競技場により、地域の競技レベルの向上、武道館の利用促進を図る。



28

RENOVATION

R元 年度	地方創生推進交付金 約2,350万円活用 地方交付税措置額 約1,175万円活用 (総事業費 約4,700万円)
----------	--

雇用増加・起業促進拠点 「河岸の駅さかい」機能拡張

平成30年12月に空き店舗をリノベーションしてオープンした「河岸の駅さかい」に新しくテラススペースとイートイン用スペースを整備。また施設の奥に新たに賑わいスペースを創出し、まちあるきの拠点として活用。またながらに人を呼び込む回遊性を生み出す。



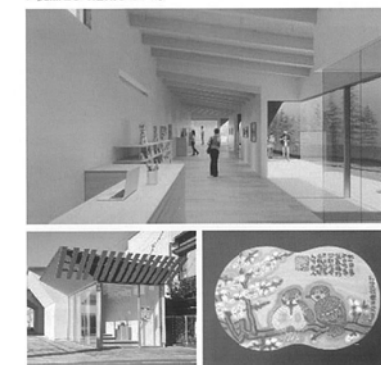
➡ 整備費のうち町負担分については、民間への賃貸で全額回収、町の負担は0！【境町モデル】

NEW SPOT

R元 年度	地方創生推進交付金 約2,200万円活用 地方交付税措置額 約550万円活用 (総事業費 約9,500万円)
----------	--

すごしたいまち 魅力ある拠点 S-Gallery(齋藤賢美術館)

境町にゆかりのある芸術家、齋藤賢の作品を常設展示するまちかど美術館。芸術に触れることのできる文化振興拠点、まちあるきの新しい拠点として活用していく。



建築家 隈研吾氏 設計

29

RESIDENCE

R元 年度	単独事業 (第1期・第2期合計)	約3,800万円
----------	---------------------	----------

子育て世帯移住定住促進住宅
町外の方限定！新築戸建住宅
家賃50,000～52,000円
20年住み続けたら無償譲渡！！

第1期	構造：木造2階建 3LDK+ロフト(95.15㎡) 1戸 完成年月：令和2年1月 賃料：家賃50,000円
第2期	構造：木造2階建 4LDK(102.06㎡) 2戸 完成年月：令和2年3月 賃料：家賃52,000円



➡ 総事業費を
入居者の家賃収入で回収、
町の負担は0！

NEW SPOT

R元 年度	企業版ふるさと納税 (総事業費 約1億8,000万円)	約1億8,000万円 活用
----------	--------------------------------	---------------

文化村コンテナハウス
モバイルコンテナハウスを活用した
テニスコートのクラブハウス

シャワールームなどを備えたモバイルコンテナハウスを設置。
有事の際には避難所として活用。



➡ 設置費用について企業版ふるさと納税を
活用、町の負担は0！

RENOVATION

R元 年度	地方創生拠点整備交付金 地方交付税措置額 (総事業費 約1億2,000万円)	約6,000万円 活用 約1,620万円 活用
----------	--	----------------------------

子育て世帯向け施設
公私連携型保育所
「こびープリスクールさかい」開設

「旧ふれあいの里幼稚園」をリノベーションし、株式会社こびーアンドア
ソシエイツ運営の認可保育園「こびープリスクールさかい」を開設。安
心して子育てのできる環境
を強化する。



DISASTER PREVENTION

H30 年度	社会資本整備総合交付金 地方交付税措置額 (総事業費 約1億7,000万円)	約4,530万円 活用 約5,503万円 活用
-----------	--	----------------------------

水害から命を守る
全国初！水害避難タワー

平成27年9月の関東・東北豪雨災害において甚大な被害を受けたことか
ら、町では、いざというとき命を守る仕組みとして、水害避難タワーを設置。
浸水による内水被害の避難タワーは全国でも初となる。



30

NEW SPOT

R元 年度	地方創生拠点整備交付金 地方交付税措置額 (総事業費 約3億1,800万円)	約1億4,900万円 活用 約6,300万円 活用
----------	--	------------------------------

道の駅さかいの新しいスポット
さかい河岸レストラン「茶蔵」

世界的な建築家「隈研吾」氏のデザインによる新しいレストランが、道の駅さかいに
完成。1階はビュッフェ、2階は町の名産品「さしまたまご」が味わえる「さしまたまごサロ
ン」や、幻の豚「梅山豚」、「常陸牛」を楽しむ「さかい餃子」で、境町のおいしいものを
お届けします。



建築家 隈研吾氏 設計

➡ 整備費のうち町負担分については、
民間への賃貸で全額回収、
町の負担は0！【境町モデル】



31

NEW SPOT

H30 年度	地方創生拠点整備交付金 地方交付税措置額 (総事業費 約1億円)	約5,000万円 活用 約1,350万円 活用
-----------	--	----------------------------

道の駅さかいの新しいスポット
六次産業推進「さかいサンド」

道の駅さかい敷地内に、地元の新鮮な野菜を使ったサンドイッチを販売す
る「さかいサンド」がオープン。六次産業を推進するとともに、人を呼び込む
新しい観光拠点として、町の産業・商業振興に寄与する。



建築家 隈研吾氏 設計

➡ 整備費のうち町負担分については、
民間への賃貸で全額回収、
町の負担は0！【境町モデル】

RESIDENCE

H30 年度	地方創生拠点整備交付金 地方交付税措置額 (総事業費 約2,400万円)	約1,200万円 活用 約324万円 活用
-----------	--	--------------------------

雇用・移住定住促進
サンコーポラス長田リノベーション

雇用促進住宅をリノベーションし、子育て世帯の家賃減額を実施。子育て
世帯の移住定住を促進する。

賃料：家賃35,000円(※減額前)、敷金2ヶ月、礼金0ヶ月、
共益費2,750円、仲介手数料なし、駐車場3,000円/台
減額内容：中学生以下の子ども1人につき家賃5,000円減額
※減額上限15,000円
例) 中学生以下の子どもが3人いる世帯の場合
家賃35,000円—15,000円=20,000円



入居率が
3割⇒8割に！



32

NEW SPOT

H30
年度

民間投資額

約780万円

道の駅さかいの新しいスポット
地ビール工房
「さかい河岸ブルワリー」

道の駅さかい敷地内に、地ビールの醸造と充填の設備を備えた工房を新設。さしま茶などを使った地ビールならではのこだわりのビールを5種類製造し、道の駅さかい物産物産館にて販売している。



➡ 民間資金による
事業で、
町の負担は0！



RESIDENCE

H29
年度

社会資本整備総合交付金

約2億9,000万円 活用

(総事業費 約4億4,000万円)

移住定住促進子育て世帯向け住宅
PFI住宅 新築マンション第1弾
アイレットハウス モクセイ館

家賃52,000円！

宅配ボックス・オートロック完備

駐車場1台無料・全戸南向き

構 造：3LDK(70.52㎡)2棟 35戸
入居開始：平成30年3月完成、4月入居開始
賃 料：家賃52,000円、敷金1ヶ月、礼金0ヶ月、
共益費3,000円、仲介手数料なし



➡ 民間資金による事業で、町の負担は0！

34

RENOVATION

H27
年度

スポーツ振興くじ(toto)助成金

約6,647万円 活用

(総事業費 約1億2,373万円)

最高の設備で 目指せJリーガー
サッカー場の人工芝生化

次世代のサッカー選手育成のため、サッカー場のグラウンドを土の状態から人工芝生化。また夜間でも使えるようにLED照明を整備した。リニューアルした境町サッカー場をホームグラウンドに地元サッカーチーム「境トリニタス」が活動するほか、町内外問わず、多くの利用者にぎわい、スポーツを活かした地域活性化が図られている。



NEW SPOT

H27
年度

子ども子育て支援整備交付金

約2,285万円 活用

(総事業費 約3,539万円)

子育て支援施設の拡充
境小学校敷地内に
「にっこに児童クラブ」を設置

境小学校の敷地内に、新たに定員90名規模の放課後児童クラブを設置。境小学校の児童を対象に運営されていた旧「なのはな児童クラブ」の施設老朽化に伴い、新たに小学校敷地内へ移設することで、利用児童の増加に対応した定員の拡充及び環境の改善を図った。



定員が
70名⇒90名に！

35

RENOVATION

H27
年度

スポーツ振興くじ(toto)助成金

約6,647万円 活用

(総事業費 約1億2,373万円)

最高の設備で 目指せJリーガー
サッカー場の人工芝生化

次世代のサッカー選手育成のため、サッカー場のグラウンドを土の状態から人工芝生化。また夜間でも使えるようにLED照明を整備した。リニューアルした境町サッカー場をホームグラウンドに地元サッカーチーム「境トリニタス」が活動するほか、町内外問わず、多くの利用者にぎわい、スポーツを活かした地域活性化が図られている。



NEW SPOT

H27
年度

子ども子育て支援整備交付金

約2,285万円 活用

(総事業費 約3,539万円)

子育て支援施設の拡充
境小学校敷地内に
「にっこに児童クラブ」を設置

境小学校の敷地内に、新たに定員90名規模の放課後児童クラブを設置。境小学校の児童を対象に運営されていた旧「なのはな児童クラブ」の施設老朽化に伴い、新たに小学校敷地内へ移設することで、利用児童の増加に対応した定員の拡充及び環境の改善を図った。



定員が
70名⇒90名に！

35



境町と人をつなげる地方創生プロジェクト

S-PROJECT

新国立競技場を
手掛けた
隈研吾氏
設計の施設



① さかいサンド 2018年10月29日OPEN



② 茶蔵 2019年4月19日OPEN



③ S-Gallery 2020年8月26日OPEN



④ S-Lab 2020年8月26日OPEN



⑤ モンテネグロ会館 2020年9月16日OPEN



⑥ S-ブランド 2021年5月27日OPEN



⑦ オハナタウンコミュニティ棟 2023年3月24日OPEN



⑧ S-Lab 4th 2024年1月30日OPEN

境町 今後5年間の 財政予測

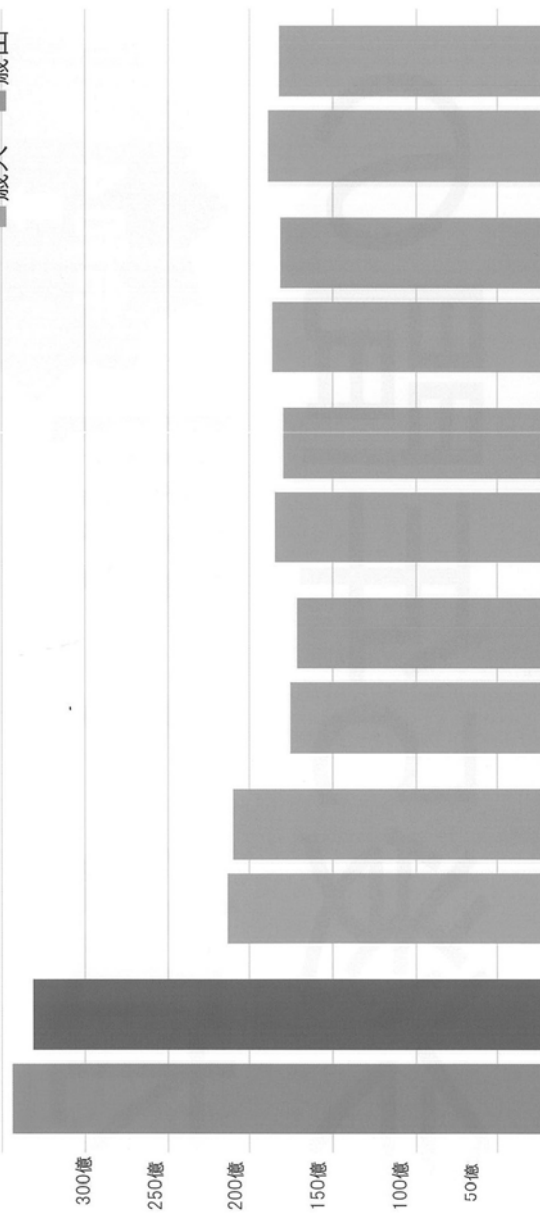
令和4年
→
令和10年

Ver.2024/12/9

R5年決算と今後5年の収支見通し

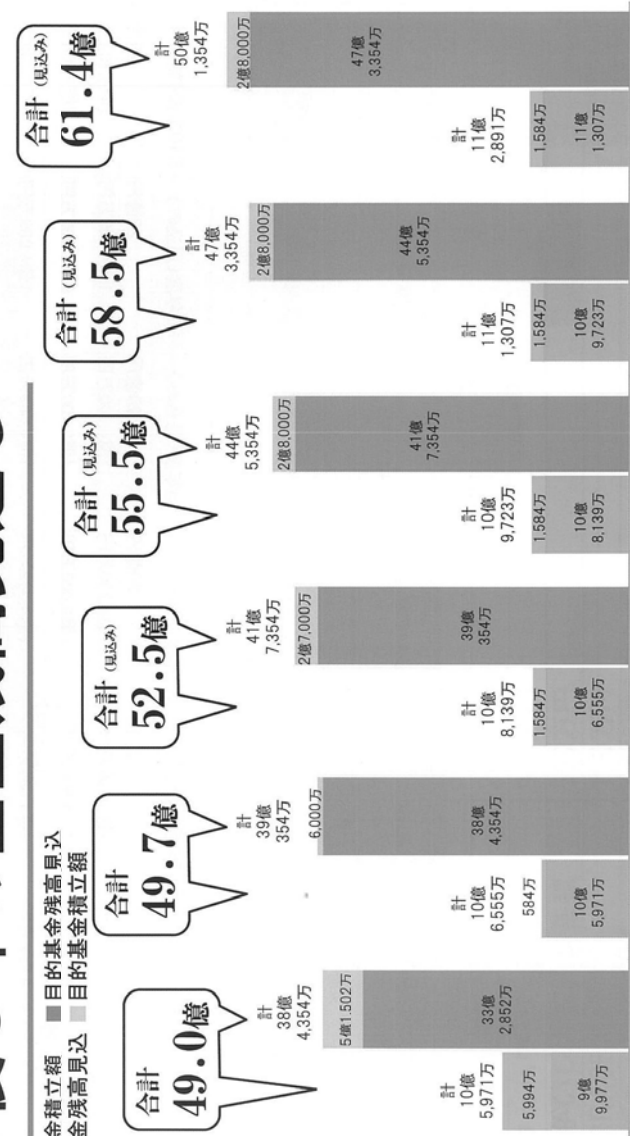
単位：万円

■ 歳入 ■ 歳出



今後5年の基金残高見通し

■ 財政調整基金積立額 ■ 目的基金残高見込 ■ 目的基金積立額



	R5年度	R6年度(見込み)	R7年度(見込み)	R8年度(見込み)	R9年度(見込み)	R10年度(見込み)
財政調整基金積立額	+5,994万円	+5,884万円	+1,584万円	+1,584万円	+1,584万円	+1,584万円
財政調整基金残高見込	9億9,977万円	10億5,971万円	10億6,555万円	10億8,139万円	10億9,723万円	11億1,307万円
目的基金積立額	+5億1,502万円	+6,000万円	+2億7,000万円	+2億8,000万円	+2億8,000万円	+2億8,000万円
目的基金残高見込	33億2,852万円	38億4,354万円	39億354万円	41億7,354万円	44億5,354万円	47億3,354万円

町の新たな収入策

企業誘致

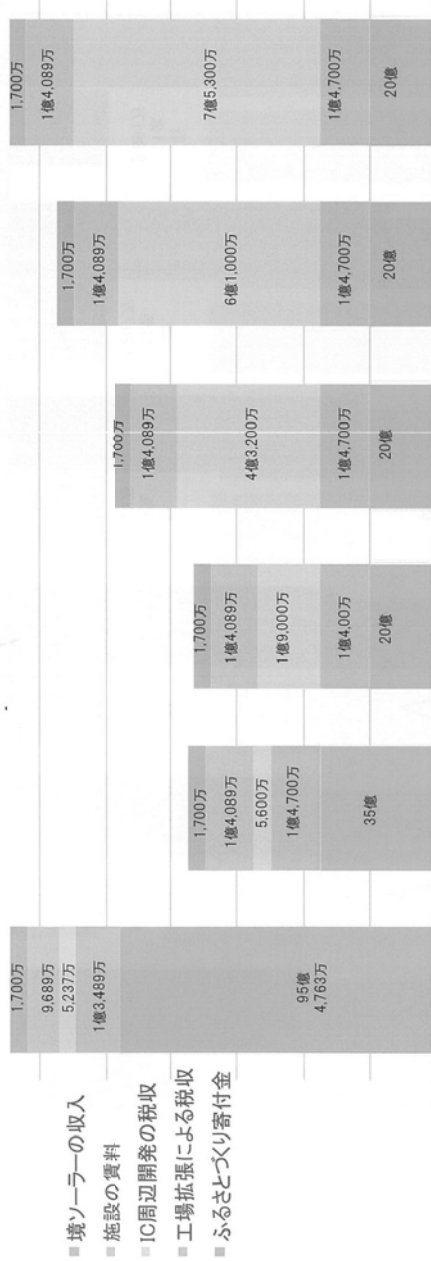
4社

その1
ふるさと
納税

その2
企業
誘致

その3
太陽光
売電

その4
施設
賃料



年 度	R5年度	R6年度(見込み)	R7年度(見込み)	R8年度(見込み)	R9年度(見込み)	R10年度(見込み)
ふるさとづくり寄付金	95億4,763万円	35億円	20億円	20億円	20億円	20億円
工場拡張による税収	1億3,489万円	1億4,700万円	1億4,700万円	1億4,700万円	1億4,700万円	1億4,700万円
IC周辺開発の税収	5,237万円	5,600万円	1億9,000万円	4億3,200万円	6億1,000万円	7億3,300万円
施設の賃料	9,689万円	1億4,089万円	1億4,089万円	1億4,089万円	1億4,089万円	1億4,089万円
境ソーラーの収入	1,700万円	1,700万円	1,700万円	1,700万円	1,700万円	1,700万円
合 計	98億4,878万円	38億6,089万円	24億9,489万円	27億3,689万円	29億1,489万円	30億5,789万円

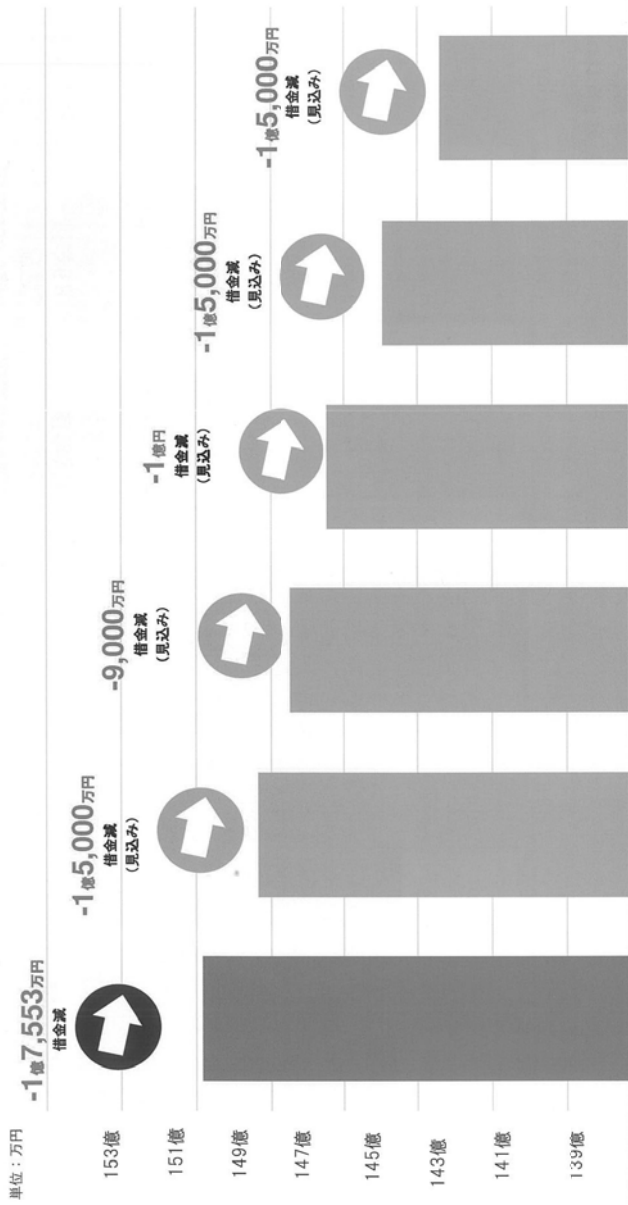
町の新たな収入 境町モデル 施設賃料(R5実績)

施設名	家賃等 町への収入(令和5年度実績)
モンテネグロ会館	18万円
S-startup	45万円
S-study&heart	144万円
S-Alohapark	120万円
S-cafe (Oyako食堂 ごはんの樹)	36万円
S-ブランド (ほいもの百貨カフェ)	120万円
S-Lab 2nd	864万円
S-Lab 3rd	225万円
S-Lab 4th	195万円
S-wave	798万円
小児科病院+院外薬局	390万円
さかいサンド	360万円
河岸の駅さかい	204万円
8代葵カフェハワイ境店	920万円
道の駅さかいレストラン茶蔵	500万円
FOOD TERRACE SAKAI	120万円
焼肉 wo-29 Butchers	1,061万1,000円
パークホテルさかい	120万円
PF事業 (アイレットハウス)	848万7,000円
定住促進戸建て住宅・定住促進住宅・町営住宅	2,600万円
合 計	R5年度は 9,688万8,000円の収入が町に！

町の新たな収入 境町モデル 施設賃料(R6見込み)

施設名	家賃等 町への収入(令和6年度見込み)
モンテネグロ会館	18万円
S-startup	54万円
S-study&heart	144万円
S-Alohapark	120万円
S-cafe (Oyako食堂 ごはんの樹)	36万円
S-ブランド (ほしもの百貨カフェ)	120万円
パークホテルさかい	120万円
S-Lab 2nd	864万円
S-Lab 3rd	540万円
S-Lab 4th	600万円
S-wave	798万円
S-Depo	240万円
小児科病院+院外薬局	390万円
ドローンラボ+ドローンフィールド	695万円
ALOHA GLAMPING RESORT SAKAI	850万8,000円
農業者所得向上拠点施設	550万円
うなぎ河岸本店	390万円
さかいサンド	360万円
河岸の駅さかい	204万円
8代菱カフェハワイ境店	920万円
道の駅さかいレストラン茶蔵	600万円
FOOD TERRACE SAKAI	120万円
焼肉 wo-29 Butchers	1,061万1,000円
PF事業 (アイレットハウス)	1,309万円
定住促進戸建て住宅・定住促進住宅・町営住宅	2,985万円
合 計	R 6 年度は 1億4,088万9,000円 (見込み) の収入が町に！

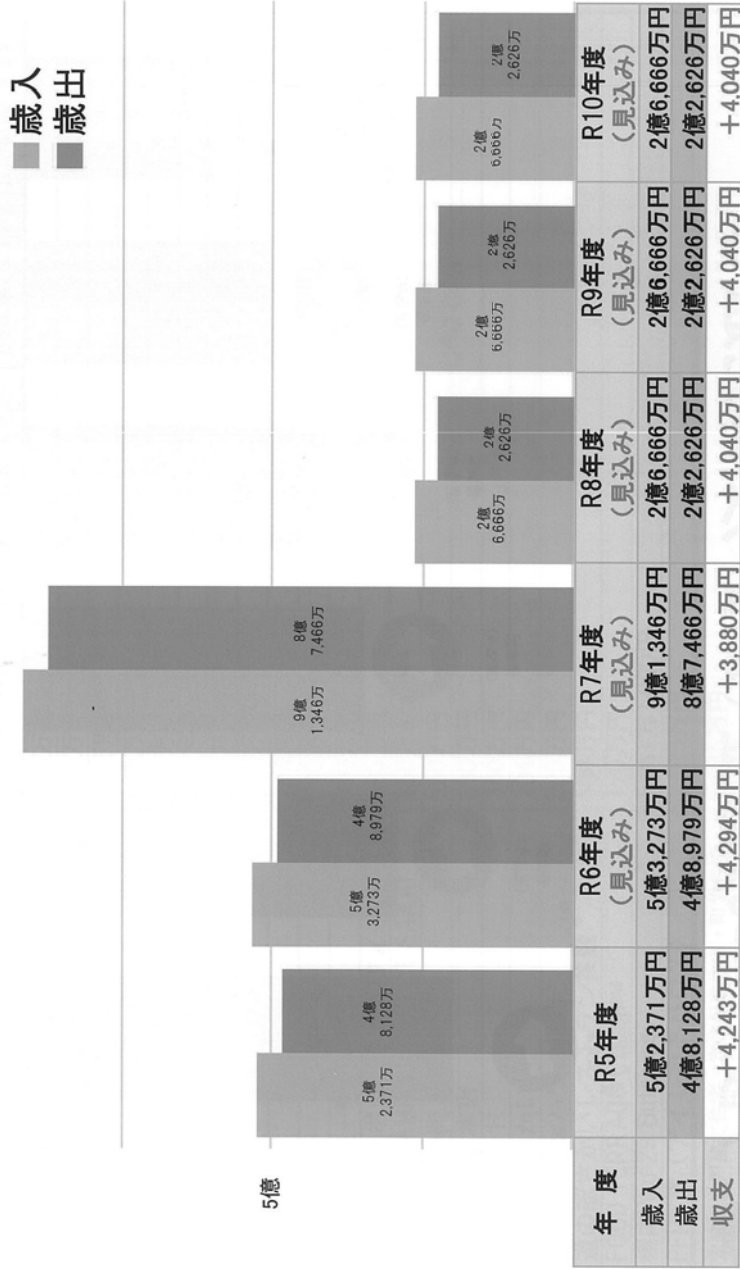
今後5年の借金（地方債） 残高見通し



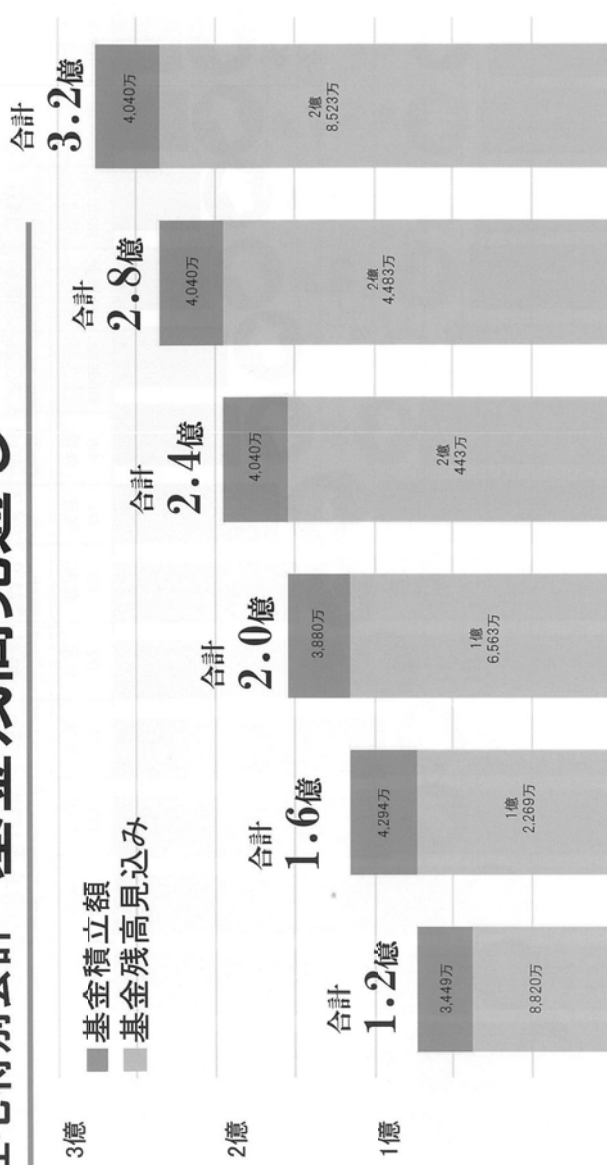
年度	R5年度	R6年度(見込み)	R7年度(見込み)	R8年度(見込み)	R9年度(見込み)	R10年度(見込み)
地方債残高	148億 8,320万円	147億 3,320万円	146億 4,320万円	145億 4,320万円	143億 9,320万円	142億 4,320万円

新たな特別会計 住宅特別会計

10億



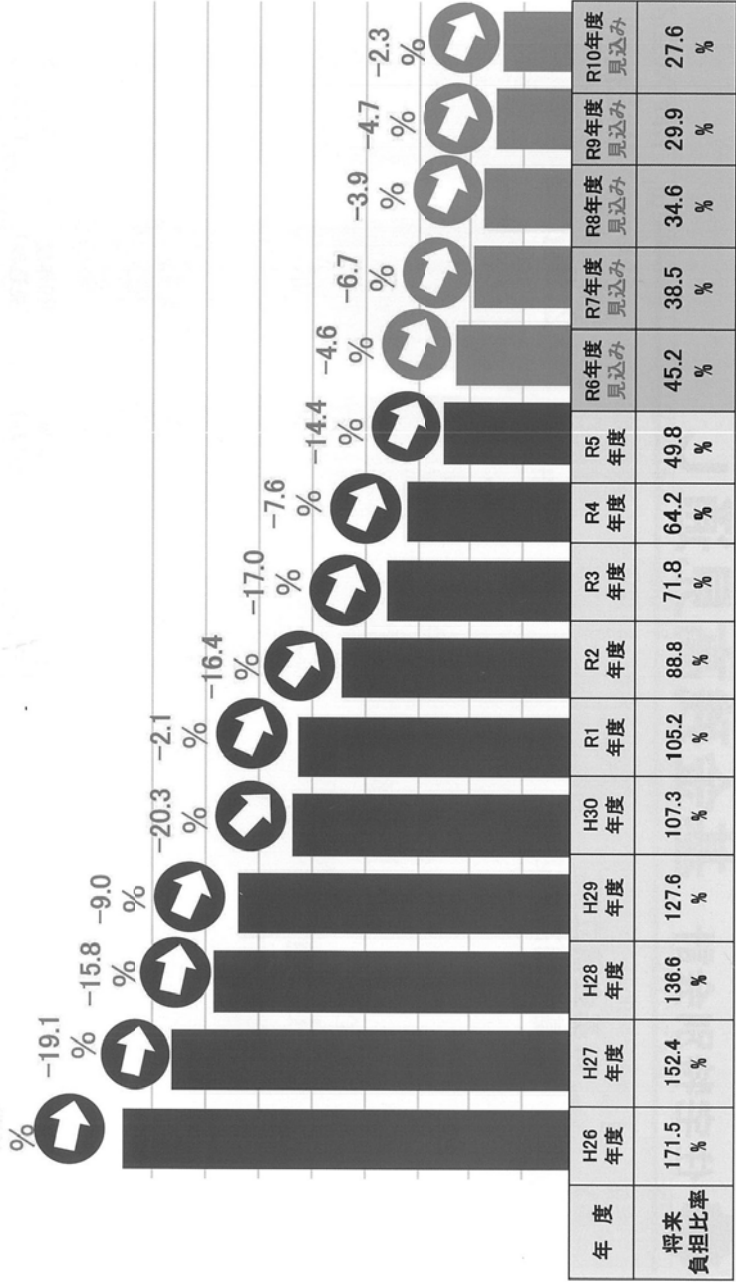
住宅特別会計 基金残高見通し



年 度	R5年度	R6年度 (見込み)	R7年度 (見込み)	R8年度 (見込み)	R9年度 (見込み)	R10年度 (見込み)
基金積立額	+3,449万円	+4,294万円	+3,880万円	+4,040万円	+4,040万円	+4,040万円
基金残高見込	8,820万円	1億2,269万円	1億6,563万円	2億443万円	2億4,483万円	2億8,523万円
計	1億2,269万円	1億6,563万円	2億443万円	2億4,483万円	2億8,523万円	3億2,563万円

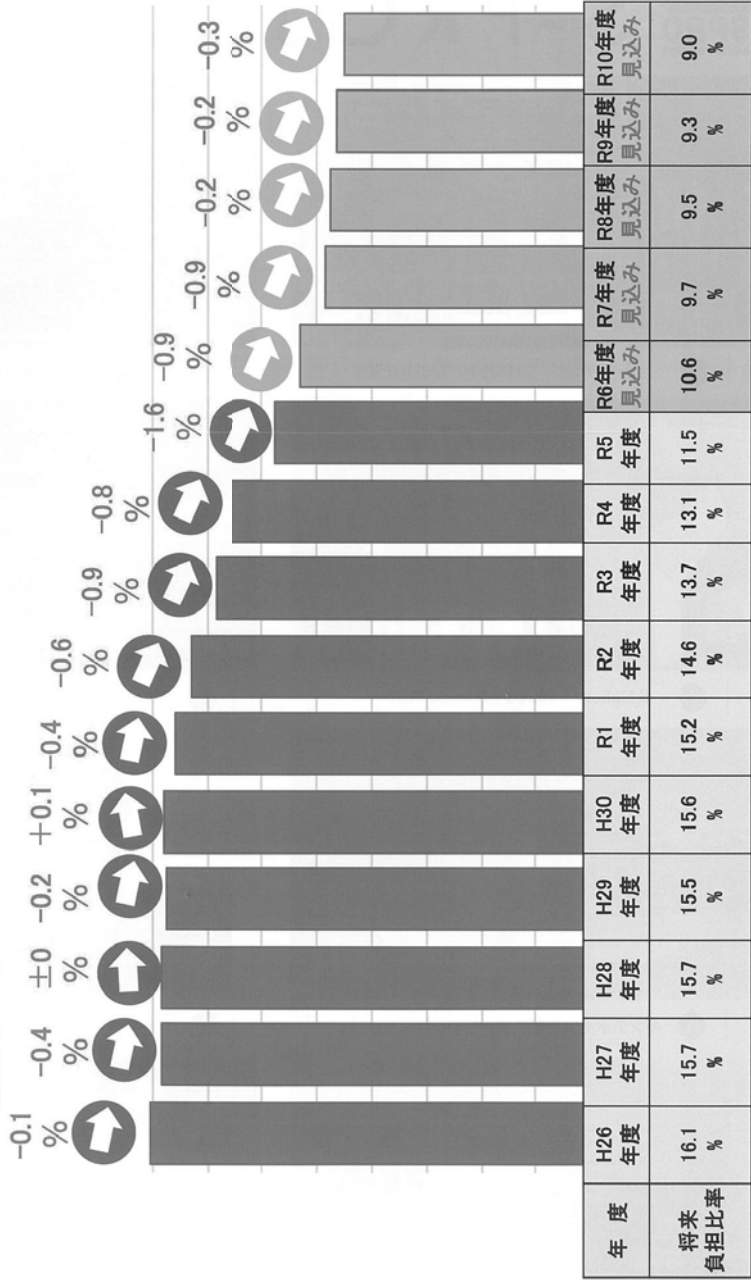
将来負担比率実績と今後5年の見通し

平成25年度
将来負担比率
184.1%
-12.6%



実質公債比率実績と今後5年の見通し

平成25年度
実質公債比率
16.2%





① さかいサンド 2018年10月29日OPEN



② 茶蔵 2019年4月19日OPEN



③ S-Gallery 2020年8月26日OPEN



④ S-Lab 2020年8月26日OPEN



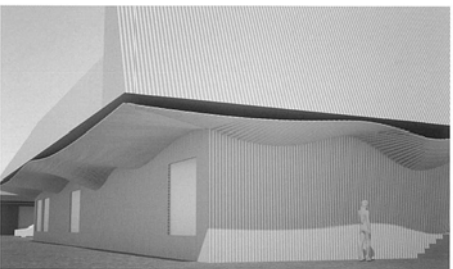
⑤ モンテネグロ会館 2020年9月16日OPEN



⑥ S-ブランド 2021年5月27日OPEN



⑦ オハナタウンコミュニティ棟 2023年3月24日OPEN



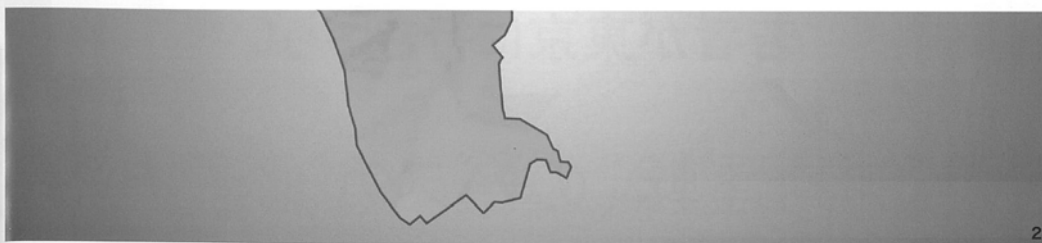
⑧ (仮称)境町地域産業研究開発拠点施設 建設中



2024/12/17



なぜ自動運転を始めたの？



地方の課題

人口減少・高齢化

企業の撤退

空き店舗・空き家の増加

町が衰退していく！

境町の課題

鉄道がない、公共交通が脆弱

高齢者が免許返納できない

若者が東京に行きづらい

“自動運転”のバスが必要だ!!

2019年11月26日

ヤフー記事発見!!



2019年12月26日

SBドライブ佐治社長と面談



2020年1月9日 議会で予算承認



12/26 (木)	佐治社長と面会
27 (金)	御用始め
28 (土)	年末年始休
29 (日)	
30 (月)	
31 (火)	
R3/1/1 (水)	
2 (木)	御用始め
3 (金)	
4 (土)	
5 (日)	
6 (月)	
7 (火)	
8 (水)	
9 (木)	令和2年第1回境町議会臨時会

2020年1月15日 町民試乗会



全国初の取り組み

茨城県境町で
NAVYA ARMAを
3台導入・5年間運行



試乗会開催時の様子

新しい技術を
積極的に取り入れ
安全な町にしたい

自動運転バスにより
新しい仕事生まれ
雇用機会になる



町の魅力の一つとして自動運転バスに期待

試乗会開催時の様子



自動運転バスにより
新しい仕事生まれ
雇用機会になる

親が送迎する都合に
縛られずに子供達が
習い事・部活に行ける町

新しい技術を
積極的に取り入れ
事故のない安全な町に

子連れの時にも
運転の手間を気にせず
移動ができる町

2020年11月25日



祝 茨城県境町自動運転バス 出発式

2020.11.25 | 県シンパシーホール NA・KA・MA

茨城県境町
BOLDLY
MACNICA

2020年11月26日から
町内での走行を
開始しました

2020年11月25日

第1ルート
運行開始

中心部の主要拠点を
効率良く循環



公道走行の様子



15

2020年12月14日

片山さつき 元地方創生担当大臣試乗



17

2020年11月16日

梶山経済産業大臣要望 公道における自動運転バスの走行に関する要望



16

2021年2月18日

新たにバス停を 6箇所追加



18

2021年2月22日・24日
小学生の通学利用実証



19

2021年4月7日
規制緩和・保安要員の撤廃



21



20

2021年7月1日
高速バス境町-東京駅線運行開始



22



2021年8月2日

第2ルート 運行開始

バス停8箇所追加
土日運行開始

23

2022年2月27日

トヨタ自動運転車両「e-Palette」体験試乗



25

2022年2月7日
第1回クルマ・社会・パートナーシップ大賞
大賞受賞

第1回(2021年度)クルマ・社会・パートナーシップ大賞表彰式



24



2022年7月1日

第1ルート
延伸
バス停2箇所追加

26

2023年12月6日

エストニア製自動運転車両「MiCa」公道試乗会



27

?

Q. なぜ、海外車なの？

29



2023年12月12日

第3ルート
テスト運行開始
河岸の駅 ~
シンパシーホール
(1日 3往復)

28

A. 世界で一番走行実績があり
日本で今すぐ自動運転でき、
境町の狭い道路にも適した
バスがフランス製の
ナビヤ・アルマでした！



30

?

Q. 運営コストはどうしてるの？

31

A. ふるさと納税と
補助金を活用しています。
町の持ち出しは0になる
境町モデルによる運営方式です。

一般的な自治体

・建設費
・運営費
・維持管理費



自治体が
全額
負担

境町スタイル

活用！ 補助金
活用！ ふるさと納税
指定管理費0



町の
持ち出しを
減らす
境町スタイル

32

また、万が一事故があっても、
自動運転バス専用保険や
救助サポート(セネック)で
安心・安全な運行を
行っています！



35

自動運転バスの効果

36

また、万が一事故があっても、
自動運転バス専用保険や
救助サポート(セネック)で
安心・安全な運行を
行っています！



35

自動運転バスの効果

36

地域での効果

- 買い物に行けるようになった
- 塾の送り迎えがいなくなった
- 免許を返納しても生活できる見通しがついた
- 境町に来る人が増えた
- 東京駅行き的高速バスと接続で交通が便利になった

37

経済効果 およそ7億円

R050227時点

- テレビで放映 22件
- 新聞・メディア掲載 67件
- 高速バス乗車数 (東京駅⇄境町)
R3.9 478人 ⇒ R5.2.26 31,641人
東京からの来訪者増！
- 名古屋の会社が本社機能を境町へ移転
(予定)

38

法律規制の緩和効果

- さかいARMA(自動運転車)は世界で一番の走行実績とデータ提供実績がある
- 1年間無事故で走行(継続中)
- 自動運転の免許取得が、都道府県別から全国共通に変更
- 補助員が1名減に法律改正
- 2023年から完全無人化へ法改正(予定)

39

補助金・交付金

3年間で総額1億5,000万円
決定

- ・ 内閣府
「地方創生推進交付金」
- ・ 国土交通省
「ビッグデータを活用した実証実験事業」
「ビッグデータ・自動運転バスを用いた地域経済」

41

視察実績

公的機関 団体

SDGsデジタル社会推進機構・茨城県庁・茨城県科学技術振興課・茨城県交通政策課・茨城県産業戦略部・会津若松市・関東地方整備局・岐阜市交通政策課・群馬県土地整備課・経産省PJテーマ4ワークショップ・警察庁・警視庁・県科学技術振興課・埼玉県幸手市・国土交通省・山梨県・新潟市・神奈川県山北町・神奈川県松田町・神奈川県中井町・境青年会議所・先進モビリティ・筑西市議会事務局・栃木県小山市・栃木県土地整備課・板橋区役所・福井県永平寺町・北海道東川町

民間企業

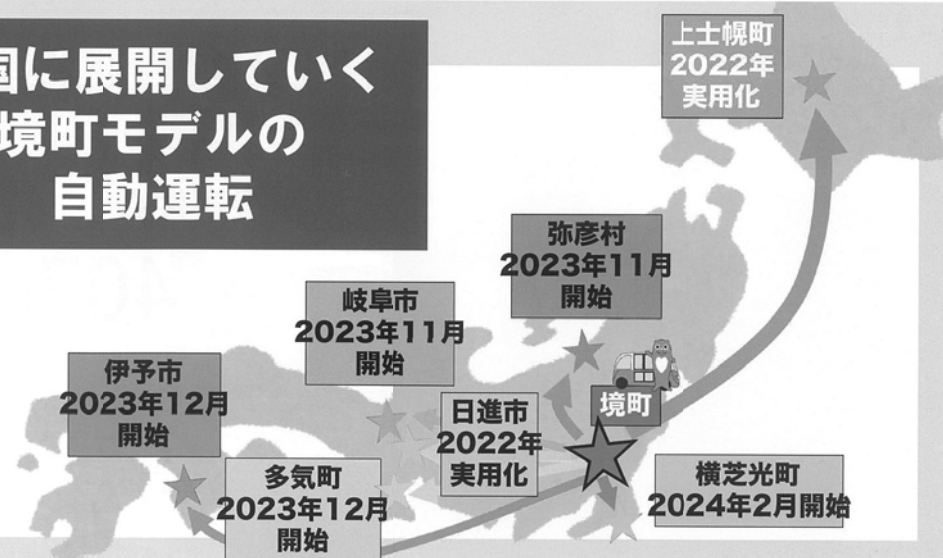
ADL・ALES・DHC・ITSジャパン・JARI・JR・KADOKAWA・MONET・SBG渉外視察・SBプレイヤーズ・Tier4・UR都市機構・アークノハラ・アンデコ・すえひろがりず(TV撮影)・セネック・ソフトバンク・テレビ朝日・デロイト・トーマツコンサルティング・バスグラフィック・パナソニック・ホンダ・マーケットインテリジェンス・マクニカ・モーハウス・るるぶ・茨城新聞・関東鉄道・金太郎ホーム・建築事務所・光風貴楼・公明新聞・埼玉りそな銀行・三井共同建設コンサルタント・産経BIZ・出光興産・朝日新聞・長大・東急・東洋経済・読売広告社・内閣府規制改革推進会議・日経BP・日経クロストrend・日産・日本ミシュラン・日本交通・日本工営・日本総研・日野自動車中長期商品戦略室・毎日新聞・ブリヂストン・NTTデータ・東邦ガス・ネクソコムE本

大学 研究機関

横浜国立大学・産業技術総合研究所・芝浦工業大学・小樽商科大学・筑波大学・明治学院大学・明治大学・国際経済研究所・東京工業大学

など
40

全国に展開していく 境町モデルの 自動運転



42



2024年12月5日時点

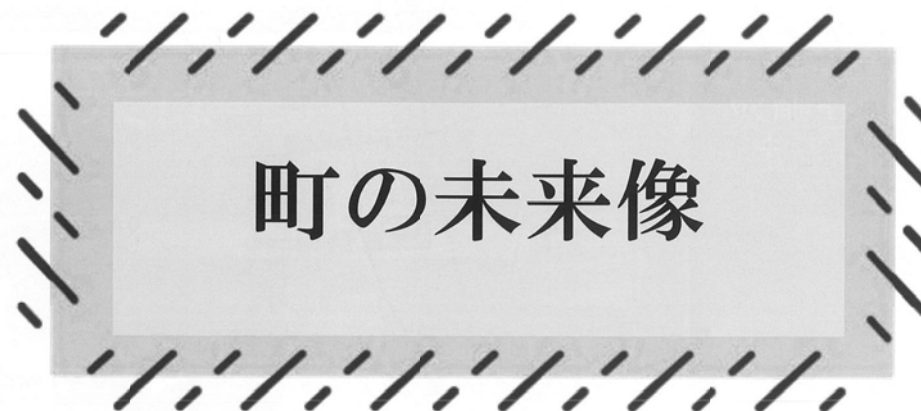
累積乗車人数

34,203人

累積走行便数

24,132便

43



45

視察の様子



2024年12月5日時点

累積視察件数

407団体

累積視察人数

2,756人

44

横に動くエレベーター
Horizontal elevator



46

運行ルート
町民ニーズに
合わせ順次
延伸予定



47

さらに
将来は

顔認証システムの導入

予約

乗車

顔認証
システム

顔認証で
予約内容を
確認

手続きなし
非接触で
ラクラク乗車



LINE



49

MaaS
アプリによる
オンデマンド
運行

令和3年度開始
日本初！LINEで自動運転バス
を呼べる町、誕生！



48

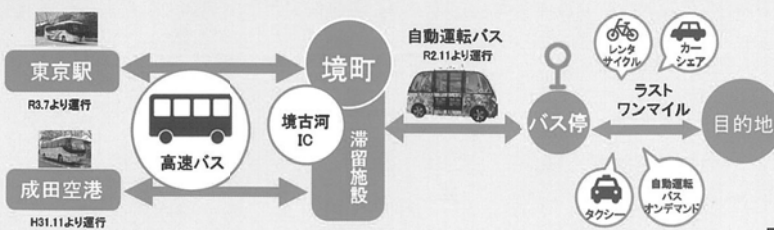
さらに
将来は

カーシェア・サイクルシェア
との連動



境町版MaaSアプリ

境町から／境町への、移動がMaaSアプリで決済・予約・利用を一括利用可能に。既存の公共交通サービスを繋ぎ、さらに拡張する



50

5年後の未来 「誰もが生活の足に困らない町」



黄門様が守った

日本一美しい古墳と 那須国造碑

那須国古代ロマンプロジェクト委員会



栃木県文化振興基金助成事業



古墳や遺跡、史跡は他にもたくさん！
資料館で聞いてじっくり散策を楽しもう！

大田原市なす風土記の丘湯津上資料館
〒324-0403 栃木県大田原市湯津上192 Tel.0287-98-3322

大田原市歴史民俗資料館
〒324-0403 栃木県大田原市湯津上194 Tel.0287-98-2151



MAP

大田原市内
バス路線図

●車でお越しの場合

東京方面から 矢板IC下車30分
東北方面から 那須IC下車30分
東北方面から 那須高原SASスマートIC下車35分
那須塩原駅東口から25分

●電車で越しの場合

JR東北新幹線 那須塩原駅下車 市営バス「雲巖寺行き」黒羽下車(約25分)
JR東北本線 西那須野駅下車 関東バス「五峰の湯線」黒羽出張所下車(約25分)
JR東北本線 西那須野駅下車 関東バス「小川・馬頭線」なかがわ水遊園下車(約5分)
いずれもバス下車後、デマンドバスの利用が便利です。(要前日予約)

下侍塚古墳
(国指定史跡)



日本の古墳時代研究の第一人者であった森浩一先生(同志社大学名誉教授・故人)は、その著書『古墳の発掘』で、那珂川近くにある大田原市湯津上の国指定史跡「下侍塚古墳」を「日本で一番美しい古墳」と評しました。墳丘の上にアカマツの植えられた古墳は、「水戸黄門」で知られる水戸徳川家第2代当主の光圀公が「大日本史」編さんの資料を求めて、今から332年前の元禄5年(1692)に佐々介三郎宗淳に命じて発掘調査をおこない保護したもので、「日本考古学発祥の地」ともいわれています。

古墳は物語る。



古墳時代

歴史時代

4世紀

上・下侍塚古墳

5世紀

蛭田富士山古墳

6世紀

観音塚古墳／
銭家塚古墳

7世紀

二ツ室塚古墳

8世紀

那須国造碑
東山道駅路
(磐上駅家)

那須地方は、全国でも有数の前期古墳の密集地です。なかでも最大の上侍塚古墳は、前方後方墳として全国で7番目の大きさを誇っています。こうした古墳を築くには、進んだ技術とたくさんの労働力が必要なことから、当時大きな権力者がいたことが分かります。上・下侍塚の周辺には、少弐時代の下った時期の古墳群も造られており、この地が那珂川や常川の恵みを受

けた豊かな地域だったことを物語っています。また、日本の国が成立する時期には、この湯津上の地は国宝・那須国造碑に象徴されるように中央の朝廷と深いつながりをもつ重要な地域でした。そして、ここに生きる人たちは地域の遺産を大切に保護してきました。冬に入る前に行われる「コモ巻き」はその象徴です。

上侍塚古墳
(国指定史跡)

古墳を目指して湯津上まで来たら
おさえておきたい!



なすのくにのみやつこのひ

国宝・那須国造碑 笠石神社

古墳時代から歴史時代へ移る頃の国造碑。日本三古碑の一つで、国宝。碑の文面から、地方豪族が官人へと転身していく様子がうかがえる。中国の年号である永昌が使われていることや書体が北魏風なことから、高い教養を身に着けた渡来人の関与があるとされる。

その碑が建立された1000年後 …

その後、碑の存在は忘れられ、草むらに埋もれていた。それをみた旅の僧が、「この碑はもしま…」と小口村の庄屋の大金重貞に報告したことから徳川光圀公まで話が伝わり、碑堂の建立を実施。古碑の主の解明のため、近くにあった上・下侍塚古墳の発掘に乗り出す。調査後、出土遺物は埋め戻され、墳丘は整えられ小松が植えられた。

これが 日本最初の考古学的発掘調査 となった。



「日本考古学発祥の地」記念碑(水戸徳川家第15代当主徳川斉正公揮毫)(右)と「日本考古学の原点 湯津上の侍塚古墳」副碑(撰文 坂詰秀一先生)(左) 笠石神社境内建立 (撮影: 松原典明)